

2026



2026

Study Abroad GUIDE BOOK

2026



Study Abroad

GUIDE BOOK

金沢星稜大学 海外留学ガイドブック



自分を超える力、逆輸入。

金沢星稜大学 海外留学ガイドブック

Study Abroad
GUIDE BOOK

Since 1932

星稜

KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY
International Exchange Center

Tel :+81-76-253-3896
Fax:+81-76-253-3617
10-1 Ushi Gosho-machi,
Kanazawa, Ishikawa, 920-8620, JAPAN



自分を 超える力、 逆輸入。



留学はこれからのグローバル社会に必要な異文化理解や適応力を高め、将来活躍できるフィールドを広げるきっかけとなるものです。それらの力を身に付けるには、多様性に富む海外の環境にまず身を置き、言語、宗教、生活習慣、価値観などの異なる様々な人たちと実際に接し、その差異や摩擦を肌で感じることが何より大切です。居心地の良い状況にも対応し、失敗しながら学び、そして成長していくことこそ留学の意義です。また、留学によって日本人である自身を知り、日本人としてのアイデンティティを高め、日本を外から客観的にとらえる視点も生まれてくるのです。

金沢星稜大学は、異文化理解力や英語コミュニケーション力の高いグローバル人材の育成に積極的に取り組んでいます。より多くの学生を海外に送り出すために、一人ひとりのニーズに対応する多様な海外留学及び研修プログラムを実施し、手厚い奨学金制度を設けるなど、様々な支援を行っています。その一環として、国際交流センターでは学生の皆さんが世界へ飛び立つことを強力に後押しするために、『海外留学ガイドブック-自分を超える力、逆輸入-』を作成しました。

このガイドブックには、留学・研修プログラムの概要、留学の準備や語学学習に関する情報、本学協定校の紹介や学生の体験談などの、留学に必要な情報が満載です。このガイドブックによって、必要な情報を収集し、留学についての不安や心配を軽減し、具体的な準備にぜひ役立ててください。そして皆さんの留学が実現した時には、留学中の良き道しるべともなることでしょう。みなさんの留学が実り多きものなることを願っています。

金沢星稜大学国際交流センター



INDEX

協定校一覧

..... 4

Chapter 1 留学の種類

- 1-1 海外留学制度 6
- 1-2 海外研修制度 7

Chapter 2 留学・海外研修プログラム

- 2-1 海外留学制度
 - 01 学部留学可能な協定校への留学 8
 - 02 交換留学可能な協定校への留学 9
 - 03 指定海外協定校への留学 10
 - 04 認定留学（協定校以外への留学）... 10
- 2-2 海外研修制度
 - 01 語学研修 11
 - 02 エリア・スタディーズ 13
 - 03 Area Studies Advanced 14
 - 04 海外チャレンジ! 14
 - 05 海外ボランティア 14
 - 06 海外インターンシップ 15
 - 07 協定校等主催短期研修 15
 - 08 短期海外実習 15
 - 09 海外研修助成金制度 16
- 2-3 留学プログラム一覧表 18

Chapter 3 語学試験

- 01 TOEIC 20
- 02 IELTS 21
- 03 報奨金 21

Chapter 4 渡航前の準備

- 01 パスポート 22
- 02 入学許可証 23
- 03 ビザ 24
- 04 保険 25
- 05 資金 26
- 06 予防接種等 27

Chapter 5 渡航安全

- 01 安全管理と危機意識 28
- 02 渡航前の事前準備 31
- 03 海外滞在中の注意事項 33
- 04 海外滞在中に事件・事故にあつた際の連絡体系 39

Chapter 6 協定校紹介

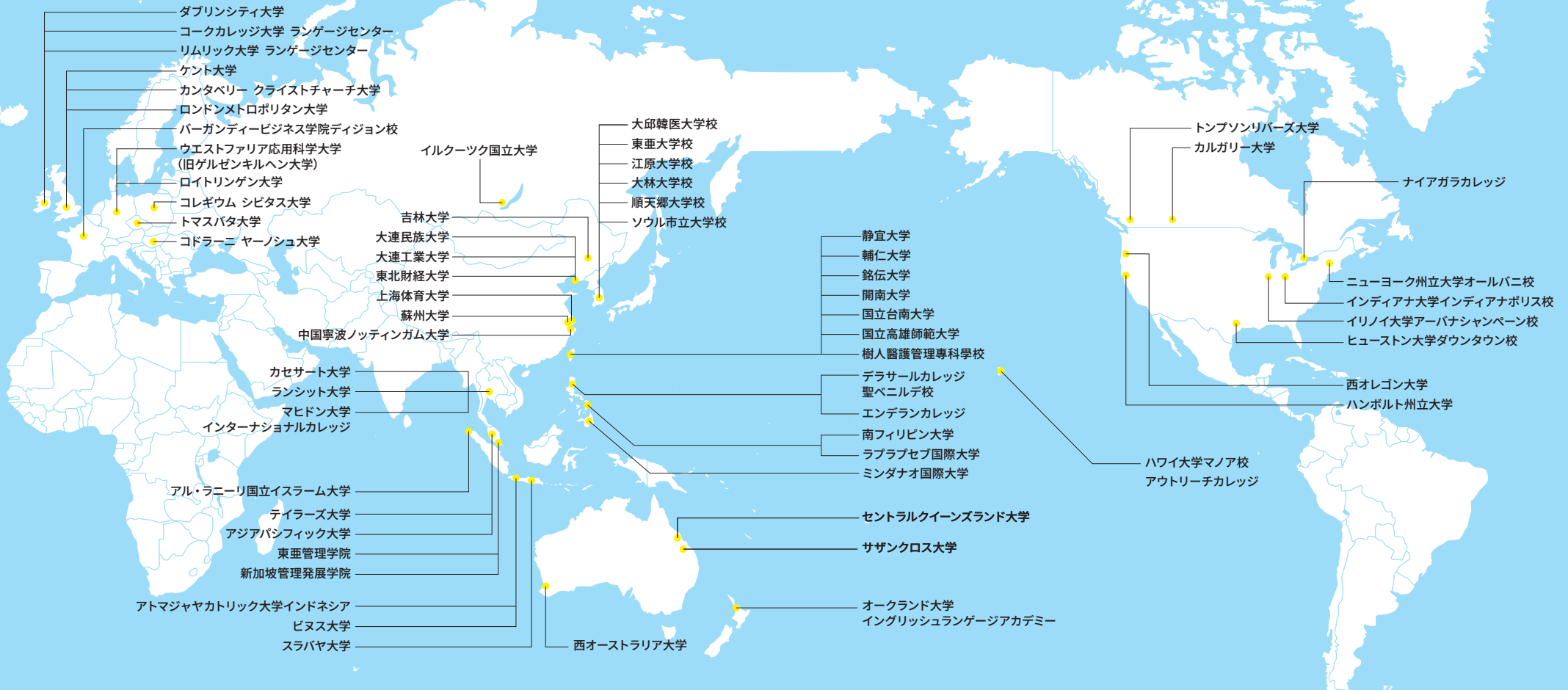
- 01 協定校目次 40
- 02 各大学の紹介 41

Chapter 7 留学後の手続き

- 01 留学後の単位認定 69
- 02 報告会とレポート提出 69
- 03 海外研修助成金の受取 69

Chapter 8 私費留学

- 01 認定留学 70
- 02 休学して行う留学 71
- 03 大学院留学 71



地域	国・地域	大学名
アジア	フィリピン	デラサールカレッジ聖ベニルデ校
		南フィリピン大学
		ミンダナオ国際大学
		エンデランカレッジ
		ラブラプセブ国際大学
		東亜管理学院
	シンガポール	新加坡管理発展学院
		カセサート大学
	タイ	ランシット大学
		マヒドン大学
	マレーシア	インターナショナルカレッジ
		テイラーズ大学
	インドネシア	アジアパンフィック大学
		アトマジャヤカトリック大学インドネシア
		スラバヤ大学
	中国	ピナス大学
		スラバヤ大学

地域	国・地域	大学名
アジア	中国	大連工業大学
		上海体育大学
		蘇州大学
		東北財経大学
		中国寧波ノッティンガム大学
		吉林大学
	台湾	静宜大学
		輔仁大学
		銘伝大学
	韓国	開南大学
		国立台南大学
		国立高雄師範大学
韓国	樹人醫護管理専科学校	
	大邱韓医大	
	東亜大	
	江原大	

地域	国・地域	大学名
アジア	韓国	大連工業大学
		順天郷大
欧州	アイルランド	ソウル市立大
		ダブリンシティ大
		コークカレッジ大 ランゲージセンター
	イギリス	リムリック大 ランゲージセンター
		ケント大
フランス	カンタベリー クライストチャーチ大	
ポーランド	ロンドンメトロポリタン大	
チェコ共和国	バーガンディービジネス学院ディジョン校	
ハンガリー	トマスバタ大	
	コドラニ ユーノシュ大	
ロシア	イルクーツク国立大	
	ウエストファリア応用科学大 (旧ゲルゼンキルヘン大)	
	ロイトリンゲン大	

地域	国・地域	大学名
オセアニア	オーストラリア	セントラルクイーンズランド大
		西オーストラリア大
		サザンクロス大
ニュージーランド	ニュージーランド	オークランド大
		イングリッシュランゲージアカデミー
北米	アメリカ	西オレゴン大
		ハンボルト州立大
		ハワイ大 マノア校 アウトリーチカレッジ
		ヒューストン大 ダウンタウン校
		イリノイ大 アーバナシャンペーン校
	インディアンナ大 インディアンポリス校	
	カナダ	インディアンナ大 インディアンポリス校
		ニューヨーク州立大 オールバニ校
		ナイアガラカレッジ
		トンプソンリバース大
カルガリー大		

1

海外留学制度

協定留学： 海外大学等との間で締結した協定に基づく留学制度

経済学部・
人間科学部対象
プログラム

- 学部留学可能な協定校への留学
約4～8ヵ月間、協定校で専門分野の授業を受講する制度。
- 交換留学可能な協定校への留学
約4～8ヵ月間、協定校で専門分野の授業もしくは、
アカデミック英語コース、語学研修のいずれかを受講する制度。

人文学部対象
プログラム

- 指定海外協定校への留学
約4～8ヵ月間、原則、1年次の後半から2年次の中旬に
かけて実施する制度。
留学する国によっては、実際の日常生活で支障がないように留学前に現地
言語の習得が必要になります。本学では、協定留学者を対象に留学前に現
地語即習コースの実施を予定しています。コース時間は45時間程度です。

認定留学： 本学協定校以外の大学への留学で、学長が教育上有益
であると認定した海外大学等への留学制度

全学部
1・2・3年次

- 協定校以外への留学
約4～8ヵ月間、海外の大学で専門分野の授業を
受講する制度。

2

海外研修制度

全学生対象
プログラム
※大学生・
短期大学生対象

- 語学研修 [1～4週間程度]
協定校付属の語学研修センターで英語を集中的に学ぶ
プログラム。
- エリア・スタディーズ [1～2週間程度]
グローバル意識を喚起するきっかけを掴むための教職員が
引率する短期体験型プログラム。
- Area Studies Advanced [1～2週間程度]
学内学生団体が独自に企画した研修を行う海外研修プログラム。
- 海外チャレンジ! [1～2週間程度]
グローバル人材に必要な能力を高める体験型プログラム。
- 海外ボランティア [1～4週間程度]
外部団体が実施する世界各国でボランティアを行うプログラム。
- 海外インターンシップ [1～4週間程度]
外部団体が行う海外の企業等でのインターンシップ
または研修プログラム。
- 協定校等主催短期研修 [1～4週間程度]
協定校等が主催している短期研修プログラム。
- 短期海外実習 [1～2週間程度]
授業の一つとして実施している海外研修プログラム。

1. 海外留学制度

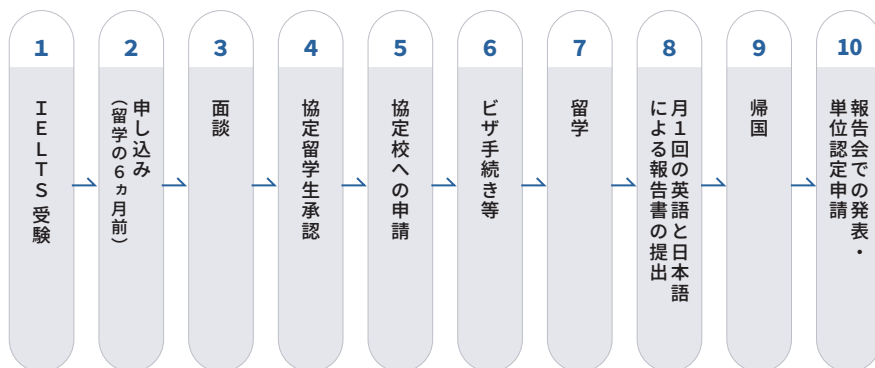
01 学部留学可能な協定校への留学

経済学部・
人間科学部対象
プログラム

協定校で、現地の学生たちとともに専門分野の授業を受講する制度です。現地で取得した単位は審査を経て本学の単位として認められるものがあります。事前に審査がありますが、休学することなく4年間での卒業が可能です。

- **応募資格** : 1・2・3年次 IELTS6.0以上もしくは現地語での協定校の指定する語学基準に達していること。GPA2.3以上
※派遣先大学によってその基準は異なります。
- **募集人数** : 5名程度
- **期間** : 約4～8カ月間、派遣先大学によって時期は異なります。
- **募集時期** : 年間を通して募集。ただし、原則留学開始の6ヵ月前まで。
- **内容** : 派遣先大学の学部で専門科目の授業を受講します。語学研修との大きな違いは、現地の大学で自分の専攻にあった専門科目を履修し、単位取得を目的とします。留学期間も在籍期間に含まれます。現地での滞在はホームステイ、寮、民間アパートのいずれかとなります。
- **学費について** : 派遣先大学の授業料全額を本学が負担
(本学の授業料は留学期間も納入の必要あり)。

● 申し込みから帰国までの流れ



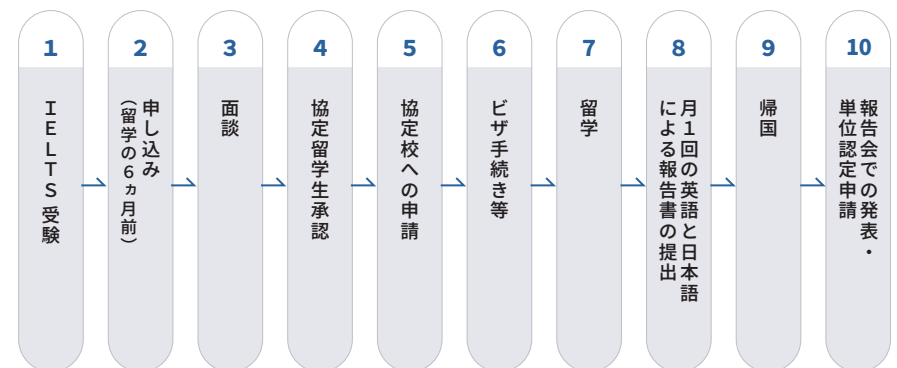
02 交換留学可能な協定校への留学

経済学部・
人間科学部対象
プログラム

協定校との間で留学生を相互に派遣する制度です。ただし、協定校からの留学希望者がいない場合は実施しない場合もあります。

- **応募資格** : 1・2・3年次 協定校の指定する語学基準に達していること。語学研修の場合は、協定校の指定する語学基準に達しており、かつ英語または現地語で日常会話程度の語学力を要する者。GPA2.3以上
- **募集人数** : 若干名
- **留学先** : 交換留学可能な協定校
- **期間** : 約4～8カ月間、派遣先大学によって時期は異なります。
- **募集時期** : 年間を通して募集。ただし、原則留学開始の6ヵ月前まで。
- **内容** : 派遣先大学の学部で専門科目の授業もしくは、アカデミック英語コース、語学研修のいずれかを受講します。留学期間も在籍期間に含まれます。現地での滞在はホームステイ、寮、民間アパートのいずれかとなります。
- **学費について** : 派遣先大学の授業料免除
(本学の授業料は留学期間も納入の必要あり)。

● 申し込みから帰国までの流れ



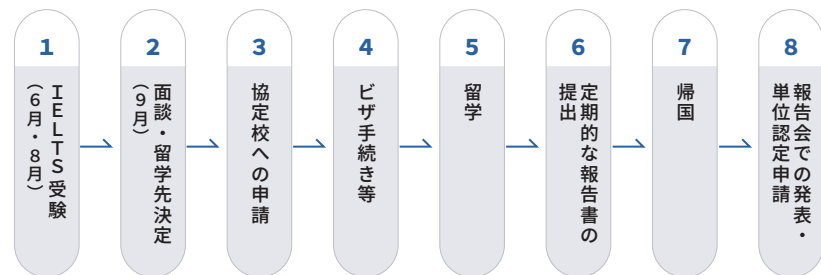
人文学部対象
プログラム

03 指定海外協定校への留学

人文学部の学生は原則、1年次の後半から2年次の前半にかけて全員留学します。現地で取得した単位は科目によって本学の卒業に必要な単位として認められる場合もあります。

- 応募資格 : 人文学部学生
- 期間 : 約4～8ヵ月間、留学する大学によって時期は異なります。
- 留学先決定時期 : 数回の面談とIELTS受験を行い、9月ごろ留学先を決定します。
- 留学先決定方法 : IELTS、GPAの総合評価で留学先を決定します。
- 内容 : 派遣先大学の学部で専門科目の授業、アカデミック英語コース、語学研修のいずれかを受講します。現地での滞在はホームステイ、寮、民間アパートのいずれかとなります。
※詳細は説明会で確認してください。
- 学費について : 派遣先大学の授業料全額を本学が負担
(本学の授業料は留学期間も納入の必要あり)。

● 申し込みから帰国までの流れ

全学部対象
プログラム

04 認定留学(協定校以外への留学)

本学協定校以外の大学への留学で、学長が教育上有益であると認定した海外大学等への留学制度です。

詳細は70ページの「Chapter 8: 私費留学 8-1. 認定留学」を確認して下さい。

2. 海外研修制度

全学部対象
プログラム※大学生・
短期大学部生対象

01 語学研修

協定校付属の語学研修センターで英語を集中的に学ぶプログラムです。英語の授業を受講しながら、現地の文化も学べる課外活動などが組み込まれています。現地で語学研修が受けられない場合は、同様の内容をオンラインで受講することができます。

- 応募資格 : 夏季: 大学全学部2・3・4年次、短期大学部2年次
春季: 大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次
TOEIC300点以上 GPA2.3以上
※帰国後2ヵ月以内にTOEICを受験する必要があります。
- 募集人数 : 夏季・春季あわせて60名
- 期間 : 本学の休業期間(夏季、春季)3～4週間
※国によって夏季・春季のどちらかのみ実施の国もあります。
- 募集時期 : 夏季: 実施年度の5月中旬まで
春季: 実施年度の10月中旬まで
- 内容 : 本学の語学研修先はオーストラリア、カナダ、アイルランド、フィリピン等の協定校付属の語学研修センターです。それぞれの国にはその国独自の特徴があり、皆さんの関心に応じて、留学を希望する国を選ぶことができます。現地での滞在はホームステイもしくは寮となります。語学研修は、在学中に2回まで参加可能です。ただし、同年度内は1回となります。
- 助成金 : TOEICの点数に応じて(詳細は次ページ参照)、語学成果連動型助成金(人文学部学生を除く)が支給されます。
原則、事前評価(語学研修申込時のTOEICスコア)と事後評価(語学研修後のTOEICスコアの伸び、その他の研修成果)に応じて給付されます。

語学成果連動型助成金

総合評価 ⇒ ①事前評価 + ②事後評価

① 事前評価			② 事後評価		
研修前のTOEIC スコアに応じて助成金を支給。			研修後のTOEIC スコアの伸び幅（相対値）、語学研修成果等に基づく総合的な判断に応じて、助成金を支給。 TOEICスコア伸び率の計算式=(研修後スコア-研修前スコア)/(990-研修前スコア)		
1・2 年次	TOEIC 500点以上	15万円	+		
	TOEIC 400～495点	10万円		語学研修	オンライン 語学研修
	TOEIC 300～395点	5万円		30%以上の伸び幅	15万円 5万円
3・4 年次	TOEIC 600点以上	15万円	20%以上～30%未満の伸び幅	10万円 3万円	
	TOEIC 500～595点	10万円	10%以上～20%未満の伸び幅	5万円 2万円	
	TOEIC 300～495点	5万円	10%未満	0円 0円	

※オンライン語学研修の場合は、事前評価はなしとなります。
事後評価については、修了書発行時に一律1万円、TOEICの伸び幅に応じて2万円（10～20%未満）、3万円（20～30%未満）、5万円（30%以上）の助成金が支給されます。

2回目に参加する場合の評価基準

① 事前評価		② 事後評価	
(2回目の研修前スコア-1回目の研修後スコア)/(990-1回目の研修後スコア)の伸び率		(研修後スコア-研修前スコア)/(990-研修前スコア)の伸び率	
30%以上	15万円	+	30%以上
20%～30%未満	10万円		20%～30%未満
10%～20%未満	5万円		10%～20%未満

● 申し込みから帰国までの流れ



02 エリア・スタディーズ

語学研修とは違い、外国で様々な体験をすることで、その国の文化や歴史に対する関心や国際理解を深め、グローバル意識を喚起するきっかけを掴むための1～2週間程度の短期体験型プログラムです。5つのエリアから希望のエリアを選び、その国の現地企業訪問、現地大学生との交流、現地の歴史・文化や社会とのふれあいにより、国際社会を多面的に学習します。このエリア・スタディーズで得た国際経験を、本格的な国際活動（長期留学、国際ボランティア・インターンシップ、グローバル企業への就職など）につなげていくことが主な目的です。

- 応募資格： 大学全学部1～3年次、短期大学部1・2年次（ただし2年次の春季を除く）。語学能力は問いません。
- 募集人数： 各コース3～15名（最少催行人数3名、定員を超える場合、1・2年次を優先した上で抽選します）。
- 期間： 1～2週間、本学の授業実施期間を除く。
- プログラム内容

研修実施先	実施期間	単位認定	申込期間
中国（上海）	夏季休業期間	なし	4月初旬～5月中旬
台湾	春季休業期間	なし	9月末～10月中旬
シンガポール	春季休業期間	なし	9月末～10月中旬
オーストラリア	春季休業期間	なし	9月末～10月中旬
マレーシア	春季休業期間	なし	9月末～10月中旬

※各コースの研修実施先や内容及び概算費用等は各年度の説明会にて案内します。

- 助成金： 海外研修助成金8万円～12万円（渡航先により異なる）が支給されます。
- 特記事項：
 - ◎ 最少催行予定人数に満たない場合や、国際情勢の急変や天候などの不測の事態によって中止する場合があります。
 - ◎ 事前研修及び事後研修は必ず出席してください。
 - ◎ エリア・スタディーズ実施の流れ
 1. 事前研修：ガイダンス、研修先地域の概況、現地事情の学習、研修の手法や進め方などを学習し、現地で自主研修の企画を作成。
 2. 現地研修：現地の大学で講義・演習、企業訪問、現地地域見学、自主研修などを実施。
 3. 事後研修：研修成果としてレポート提出及び報告会での発表を実施。

03 Area Studies Advanced

学内学生団体が独自に企画した研修を行う制度です。現地で実施する研修の企画、航空券の手配、その他の渡航準備を全て学生自身で行い、海外で調査や研修活動等を自主的に実施します。グローバル活動に必要な自主性、国際感覚、交渉・調整能力及び企画能力、コミュニケーション能力等を総合的に養成することを目的とします。

- **応募資格** : 3名以上の学生による団体
大学2～4年次、短期大学部2年次(大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く)。
書類審査及び面接審査あり。
- **募集人数** : 1団体は3～15名程度
- **募集時期** : 夏季休業中に実施の企画…4月中旬まで
冬季休業中に実施の企画…9月中旬まで
春季休業中に実施の企画…10月中旬まで
- **期間** : 1～2週間程度、本学の授業実施期間を除く。
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。
- **特記事項** : ◎危険レベル、感染症危険レベル1未満の国・地域であること
◎外部団体等が実施・運営する企画でないこと

04 海外チャレンジ!

海外での手続きや知識、ノウハウを習得しつつ、日本ではできない体験や経験をし、グローバル人材に必要な能力を高める体験型プログラムです。海外や旅の知識、ノウハウを習得することで、初めての場所や環境で、自ら行動する積極性や主体性を身に着けます。また、現地の人々との交流や日本ではできない体験をすることで、チャレンジ精神や異文化理解力、コミュニケーション力などを総合的に養成することを目的とします。

- **応募資格** : 全学生 ※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く。
- **募集人数** : 10名程度(最小催行人数3名、定員を超える場合は、別途選考を行うことがあります)。
- **期間** : 1～2週間、本学の授業実施期間を除く。
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。
- **特記事項** : ◎事前研修および事後研修は必ず参加してください。
◎海外チャレンジ実施の流れ
1. 事前研修: ガイダンス、研修先地域の概況、現地事情の学習、海外に行く際の各種手続き方法や、現地での行動について学習し、現地での実施内容や企画案を作成。
2. 現地研修: 計画した内容で地域や施設訪問、異文化体験、自主研修などを実施。
3. 事後研修: 研修成果としてレポート提出および報告会での発表を実施。

05 海外ボランティア

外部団体が実施する世界各国でボランティアを行う企画です。グローバル活動に必要な自主性、独立精神、国際感覚、交渉・調整能力を総合的に養成することを目的とします。

- **応募資格** : 全学生 ※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く。現地集合、現地解散が基本なので、一人で集合場所に行くために必要な語学力を備えていること。
- **募集人数** : 5名程度
- **募集時期** : 年間を通して募集(ただし出発の2カ月前まで)。
- **期間** : 1～4週間程度、本学の授業実施期間を除く。
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。

06 海外インターンシップ

大学コンソーシアムや海外協定校、外部団体が行う海外の企業等でのインターンシップまたは研修を指します。海外で働くということを意識し、自主性、独立精神、国際感覚、交渉・調整能力を総合的に養成することを目的とします。

- **応募資格** : 全学生
※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く。
内容によっては現地で研修を行うために必要な語学力を備えていること。
- **募集人数** : 5名程度
- **募集時期** : 年間を通して募集(ただし出発の2カ月前まで)。
- **期間** : 1～4週間程度、本学の授業実施期間を除く。
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。

07 協定校等主催短期研修

夏季及び春季休業期間に本学の協定校等が主催している短期研修プログラムです。参加費用の優遇措置や現地学生との交流など、充実した内容が提供される場合が多いことが特徴です。現地で提供されるプログラムに参加し、協定校の学生との交流、現地の歴史・文化や社会のふれあい等により、国際社会を多面的に学習します。グローバル活動に必要な自主性、国際感覚、交渉・調整能力及び企画能力を総合的に養成することを目的とします。

- **応募資格** : 全学生
※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く。
※留学生の自国への研修を除く。
- **募集人数** : 20名程度
- **募集時期** : 年間を通して募集
- **期間** : 1～4週間程度、本学の授業実施期間を除く。
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。

08 短期海外実習

授業の一つとして実施しているプログラムです。

- ① **国際教育演習** : 人間科学部開講科目(他学部履修可)
- ② **海外社会実習** : 経済学部開講科目(他学部履修可)
- ③ **比較文化調査演習III** : 人文学部開講科目(他学部履修可)
- ④ **海外研修 a** : 短期大学部開講科目(他学部履修可)
- ⑤ **海外研修 b** : 短期大学部開講科目(他学部履修可)

- **応募資格** : 内容はシラバスを確認してください。
- **募集人数** : 詳細は18ページを参照してください。
- **募集時期** : 履修登録時
- **助成金** : 海外研修助成金8万円～12万円(渡航先により異なる)が支給されます。

各プログラムは最小催行予定人数に満たない場合、また、国際情勢の急変や天災などの不測の事態によって中止する場合があります。すべてのプログラムの参加者は、帰国後にレポートの提出と報告会での発表が必須となります。海外研修における助成金の給付に関しては、レポート提出と発表後に給付します。

09 海外研修助成金制度

| 国・地域別に海外研修助成金が支給されます |

指定都市	甲地域	乙地域	丙地域
12万円	11万円	9万円	8万円

| 国・地域コード表 |

以下の指定都市、甲地方、乙地方及び丙地方は、財務省令で定める地域であり、財務省令に地域の変更があった場合は、その都度変更となります。

※派遣先大学等の住所表記に指定都市名が含まれる都市に限ることとしますので、ご注意ください。

指定都市				
● シンガポール	● サンフランシスコ	● ロンドン	● アブダビ	● リヤド
● ロサンゼルス	● ワシントンD.C.	● モスクワ	● ジッダ	● アビジャン
● ニューヨーク	● ジュネーブ	● パリ	● クウェート	

	甲地方	乙地方	丙地方
アジア	<ul style="list-style-type: none"> ● カンボジア ● 香港 ● インドネシア ● 大韓民国 ● ラオス ● マレーシア 	<ul style="list-style-type: none"> ● ミャンマー ● フィリピン ● タイ ● ベトナム ● 東ティモール 	<ul style="list-style-type: none"> ● 台湾 ● バングラデシュ ● ブータン ● ブルネイ ● 中国 ● インド ● マカオ ● モンゴル ● ネパール ● パキスタン ● スリランカ ● モルディブ
中南米			<ul style="list-style-type: none"> ● アルゼンチン ● ボリビア ● ブラジル ● チリ ● コロンビア ● コスタリカ ● キューバ ● ドミニカ共和国 ● エクアドル ● エルサルバドル ● グアテマラ ● ホンジュラス ● ジャマイカ ● メキシコ ● ニカラグア ● パナマ ● パラグアイ ● ペルー ● トリニダード・トバゴ ● ウルグアイ ● ベネズエラ ● ハイチ

	甲地方	乙地方	丙地方
中近東	<ul style="list-style-type: none"> ● バーレーン ● イラン ● イラク ● イスラエル ● ヨルダン ● クウェート ● レバノン ● オマーン ● カタール ● サウジアラビア ● シリア ● トルコ ● アラブ首長国連邦 ● イエメン ● パレスチナ ● アフガニスタン 		
ヨーロッパ	<ul style="list-style-type: none"> ● オーストリア ● ベルギー ● デンマーク ● フィンランド ● フランス ● ドイツ ● ギリシャ ● アイスランド ● アイルランド ● イタリア ● ルクセンブルク ● マルタ ● オランダ ● ノルウェー ● ポルトガル ● スペイン ● スウェーデン ● スイス ● 英国 ● リヒテンシュタイン ● キプロス 	<ul style="list-style-type: none"> ● アルバニア ● エストニア ● ラトビア ● リトアニア ● ブルガリア ● ベラルーシ ● カザフスタン ● ウクライナ ● ウズベキスタン ● クロアチア ● チェコ ● ハンガリー ● 北マケドニア ● ポーランド ● ルーマニア ● ロシア ● スロバキア ● スロベニア ● セルビア ● ボスニア・ヘルツェゴビナ ● キルギス ● タジキスタン ● モンテネグロ ● アゼルバイジャン ● ジョージア ● アルメニア ● コソボ ● トルクメニスタン ● モルドバ 	
アフリカ	<ul style="list-style-type: none"> ● アルジェリア ● カメルーン ● コンゴ共和国 ● コートジボワール ● エジプト ● エチオピア ● ガボン ● ガーナ ● ギニア ● ケニア ● リベリア ● リビア ● マダガスカル ● モーリタニア ● モロッコ ● ナイジェリア ● セネガル ● 南アフリカ ● スーダン共和国 ● タンザニア ● チュニジア ● コンゴ民主共和国 ● ザンビア ● ジンバブエ ● チャド ● ウガンダ ● ボツワナ ● 南スーダン共和国 ● シエラレオネ ● モザンビーク ● ベナン共和国 ● ガンビア ● ナミビア ● ニジェール ● マラウイ ● ジブチ ● ルワンダ ● ブルンジ ● レソト 		
北米	<ul style="list-style-type: none"> ● アメリカ合衆国 ● カナダ 		
オセアニア		<ul style="list-style-type: none"> ● オーストラリア ● ニューージーランド ● パプアニューギニア ● パラオ ● マーシャル諸島 ● ミクロネシア ● フィジー諸島 ● キリバス ● ナウル ● ソロモン諸島 ● トンガ ● ツバル ● バヌアツ ● サモア ● クック諸島 ● ニウエ ● トケラウ諸島 ● ニューカレドニア 	

3. 留学プログラム一覧表

▶ 経済学部・人間科学部対象プログラム

プログラム	留学先	内容	応募基準	募集人数	学費・給付金	期間	単位認定	費用	申込時期
協定留学	学部留学可能な協定校	学部留学	1・2・3年次 GPA2.30以上 IELTS6.0以上 もしくは現地語の語学入学基準	5名	留学先授業料は 本学が全額負担	約4～8か月間	可	地域や大学によって異なる (60～200万円程度)	原則留学の 6か月前まで
	交換留学可能な協定校	学部留学 アカデミック英語 語学研修	1・2・3年次 GPA2.30以上 留学先の大学が指定する語学基準に達している者 語学研修の場合は、英語または現地語で 日常会話程度の語学力を有する者	若干名					

▶ 人文学部対象プログラム

プログラム	留学先	内容	応募基準	対象者	学費・給付金	期間	単位認定	費用	申込時期
協定留学	学部留学可能な協定校	学部留学	IELTS6.0以上	原則 学部生全員	留学先授業料は 本学が全額負担	約4～8か月間	可	地域や大学によって異なる (60～200万円程度)	カリキュラムに 含まれており、 個別の申込は不要
	指定海外協定校	学部留学 アカデミック英語 語学研修	IELTS6.0未満						

▶ 全学部対象プログラム

プログラム	研修先	内容	応募資格	募集人数	学費・給付金	期間	単位認定	費用	募集時期
語学研修	指定海外協定校の 語学研修機関	集中英語コース	夏季:大学全学部2・3・4年次、短期大学部2年次 春季:大学全学部1・2・3年次、短期大学部1年次 TOEIC300点以上 GPA2.30以上	夏季・春季 あわせて 60名	TOEICのスコア、研修成果に 基づき5～30万円の給付金支給 ※オンライン研修の場合は別基準で支給	3～4週間 8月下旬～9月中旬 2月中旬～3月中旬	なし	地域や大学によって異なる (35～65万円程度)	夏季:5月中旬 春季:10月中旬
エリア・ スタディーズ	中国(上海) 台湾 シンガポール オーストラリア マレーシア	短期海外体験	大学全学部1～3年次 短期大学部1・2年次 ※語学能力は問わない ※短期大学部2年次は夏季のみ ※応募者が定員を越えた場合、1・2年次を優先	各3～15名 程度		1～2週間程度 夏季休業中		なし	15～20万円程度
	1～2週間程度 春季休業中				25～30万円程度 35～40万円程度 20～25万円程度				
海外チャレンジ!	タイ		全学生 ※大学4年次と短期大学部2年次の春季参加は除く	3～10名 程度	8～12万円 (渡航先により異なる)の 海外研修助成金を支給	1～2週間程度	なし	20～25万円程度	夏季:5月中旬 春季:10月中旬
Area Studies Advanced	世界各地	有意義な活動や 調査・研究の一環 として行う学生企画	学生3名以上の団体 大学2～4年次、短期大学部2年次 (ただし大学4年次、短期大学部2年次の春季は除く)	1団体は 3～15名 程度		1～2週間程度	なし	場所・内容により異なる	夏季実施:4月中旬まで 冬季実施:9月中旬まで 春季実施:10月中旬まで
海外ボランティア		海外ボランティア体験	全学生 (内容によっては語学力必要)	5名程度	1～4週間程度	なし	なし	企画により異なる	随時 (ただし研修の2か月前まで)
海外インターンシップ	海外インターンシップ体験	5名程度							
協定校等主催 短期研修	海外協定校等の 地域	短期海外体験	全学生 (ただし留学生は自国への研修を除く、大学4年次、 短期大学部2年次の春季は除く)	20名程度	1～2週間程度	可	20～25万円程度	20～25万円程度	履修登録時
国際教育演習 (人間科学部)	フィリピン	人間科学部 (他学部履修可)	各3～15名 程度						
海外社会実習 (経済学部)	インドネシア	経済学部 (他学部履修可)		3～10名 程度					
比較文化調査演習III (人文学部)		人文学部 (他学部履修可)	3～20名 程度						
海外研修a (短期大学部)	オーストラリア	短期大学部 (他学部履修可)		3～10名 程度	15～20万円程度				
海外研修b (短期大学部)	韓国	短期大学部 (他学部履修可)	3～20名 程度						

本学で受験可能な試験と報奨金

01 TOEIC : 英語

就職の採用試験や入社後の配属・昇進等に一般的に参考にされる試験であり、本学でも語学研修参加の条件として採用しています。

名 称	TOEIC (Test of English for International Communication) Listening & Reading Test	
内 容	TOEICとは、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通テストで、TOEIC Bridgeテスト、TOEIC L&Rテスト、TOEIC S&Wテストの3種類のテストがあります。TOEICテストは、身近な内容からビジネスまで幅広くどれだけ英語でコミュニケーションできるかということを評価する世界共通のテストで、世界約150カ国で試験の実施がされています。リスニングとリーディングの2つの技能がテストされます。	
ホームページ	www.iibc-global.org/toEIC.html	
形 式	公開テスト (個人で申込み、指定の会場で受験)	IPテスト (団体申込み、大学で受験)
受 験 料	7,810円(税込)	3,130円(税込)
受 験 会 場	各地域のテストセンター	学内
試 験 日 程	年18回 4/19、5/17、5/31、6/13、6/28、7/12、 8/23、9/5、9/27、10/25、11/15、12/6、 12/19、1/10、1/24、2/14、3/6、3/14	年8回 4/18、5/16、6/13、 7/11、9/12、10/10、 11/28、2/20

02 IELTS : 英語

海外の大学へ留学する際に必要となる試験であり、学部留学には一定以上のスコアが要求されます。本学でも協定留学への参加条件として採用しています。

名 称	IELTS (International English Language Testing System)	
内 容	英語圏の大学など高等教育機関への留学希望者を対象とした英語力判定テストです。イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼすべての高等教育機関で認められており、アメリカでも3,000以上の教育機関が採用しています。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つのテストで構成されています。	
ホームページ	www.ielts.org/recognition	
形 式	一般試験	団体試験(本学学生向け試験)
受 験 料	27,500円(税込)	27,500円(税込) ※人文学部生は2回まで10,000円で受験可
受 験 会 場	東京・大阪	本学
試 験 日 程	受験会場により異なります	6/27
問 い 合 わ せ	IELTS 東京テストセンター 〒162-8055 東京都新宿区横寺町55 TEL:03-3266-6852	
申 込 方 法	インターネットによる申込	

- 本学で受験可能な日程**
- TOEIC L&R 公開テスト : 4/19、5/17、5/31、6/13、6/28、7/12、8/23、9/5、9/27、10/25、11/15、12/6、12/19、1/10、1/24、2/14、3/6、3/14
 - TOEIC L&R IPテスト : 4/18、5/16、6/13、7/11、9/12、10/10、11/28、2/20
 - IELTS 団体試験 : 6/27

※TOEIC公開テストは申込者の住所により試験会場が本学以外になる場合があります。

03 報奨金

本学では、TOEICテストとIELTSを受験する学生への支援制度が整っています。スコアに応じて下記の報奨金が支給されます。(注1)

TOEIC	経済・人間科学部	人文学部	IELTS (Overall)	経済・人間科学部	人文学部
900~990点	35,000円	35,000円	7.0 以上	—	50,000円
860~895点	30,000円	30,000円	6.5 以上	50,000円	40,000円
820~855点	25,000円	25,000円	6.0 以上	40,000円	—
780~815点	20,000円	20,000円			
700~775点	15,000円	—			
600~695点	10,000円	—			
500~595点	5,000円	—			

- (注1)・自己負担で受験した試験に限る(大学補助による実施試験は除く)。
 ・各得点の給付は1回限りとする。一度給付した得点を下回る場合は給付しない。
 ・申請期間は、テスト実施日より3ヵ月以内とする。

01 パスポート

海外に出国する日本人は、有効なパスポート（旅券）を取得しなくてはなりません。すでにパスポートを所持している場合でも、国によっては入国やビザ申請の際に「一定以上（一般的に6ヵ月以上）の有効期間」が残っていることを要求されることがありますので、各自確認の上、更新手続き等を行ってください。

▶ 申請場所

申請は、原則として住民登録のある各都道府県の旅券事務所で行います。ただし、石川県以外に住民票があり、通学の為に石川県内に住んでいる場合は、石川県の旅券事務所で申請することも出来ます（居所申請）。

詳細は下記URLを参照してください。

www.pref.ishikawa.lg.jp/kokusai/passport/passport.html

▶ 申請に必要な書類

個別の事情による申請に必要な書類を含め、パスポートについての詳細な問い合わせは、国内での申請の場合は各都道府県の申請窓口、国外での申請の場合は各在外公館まで問い合わせてください。

▶ 初めてパスポートを申請するとき（新規発給）

※ 印鑑が必要な場合があります。

1. 一般旅券発給申請書（申請窓口で入手できます）
2. 戸籍謄本又は抄本（6ヵ月以内に作成されたもの）
3. 住民票写し（住民基本台帳ネットワークシステムを利用する都市では、原則不要）
4. 写真（たて4.5cm×よこ3.5cm：パスポート用）
5. 身元確認書類（運転免許証、住民票等）

▶ 残存有効期間が1年未満となったとき（切替発給）

※ 印鑑および戸籍謄（抄）本が必要な場合があります。

1. 一般旅券発給申請書
2. 住民票写し（住民基本台帳ネットワークシステムを利用する都市では、原則不要）
3. 写真（たて4.5cm×よこ3.5cm：パスポート用）
4. 有効旅券（現在のパスポート）

※ 戸籍謄本並びに住民票の写しは作成後6ヵ月以内のもの、写真は6ヵ月以内に撮影されたものに限りです。

02 入学許可証

入学許可証は受入れ先の教育機関が発行する書類です。国やビザの種類によっては、申請の際に入学許可書が必要となります。

▶ 入学許可書の取得に必要な書類（一般例）

1. 受入れ先所定の入学申請書
2. 授業料や登録料の送金記録（学校によって送金のタイミングは異なります）
3. 写真数枚
4. パスポートのコピー
5. 語学力証明書
6. 英文在学証明書
7. 英文成績証明書
8. 最終出身学校の英文成績及び英文卒業証明書（不要な場合もあります）
9. 健康診断書（不要な場合もあります）

※ 語学研修の場合、一般的に5・6・7・8の書類は要求されません。

学部留学の場合、学歴および専攻科目を考慮されますので、必要になることがあります。



MEMO

03 ビザ（入国査証）

「留学」などの特定の目的で外国に滞在する場合、それぞれの目的にあったビザ（入国査証）を所持して入国する必要があります。

ビザ（入国査証）は個人の出入国に関する重要なものですので、「必ず」取得手続きや更新・管理等、すべて個人の責任で行ってください。期限が切れた状態で滞在すると、罰金、出国命令、再入国拒否などの重い罰則が科せられますので個人で十分に管理してください。

▶ ビザ（入国査証）の申請方法

ビザ（入国査証）は、国や地域によって申請方法や受取り方法が異なるうえ、提出書類も様々です。渡航前にオンラインで申請し、取得が必要な国や地域も多く、各自で責任を持って確認してください。

▶ 申請に必要な書類（一般例）

1. パスポート（残存有効期間に注意）
2. 申請書（各国所定様式のもので、在日大使館や領事館においてあります。WEBサイトで公開されている場合もあります。）
3. 入学許可書（留学先の学校が発行したもの。ビザ申請のため、最低授業時間数や授業期間などが明記されたものが必要な場合もあります。）
4. 学費の支払証明書（学校からの領収書、学費を支払ったことがわかる証明書等。）
5. 写真1～2枚
6. 財政能力証明書（本人名義の預金残高証明書等／英文が求められる場合が多い。）
7. 航空券（往復航空券が必要になる場合もあります。）
8. 海外旅行保険証書（滞在中の傷害・疾病に備えての医療費及びそれに伴う日本への一時帰国費用をカバーする傷害・疾病保険に加入していることを証明するもの。）
9. 健康診断書（中国、台湾、オーストラリア、ニュージーランドなど国によっては所定様式があります。）

※ 上記は一般的に必要なとされる書類であり、国により必要書類は異なります。詳しくは当該大使館または領事館まで問い合わせてください。

ビザの手続きは、法改正が行われるとそれに伴い大きく変更されることがあります。毎年同じ申請手続きをとるとは限らないので、必ず留学前の該当時期に大使館・領事館へ確認してください。また、ビザの発給までに要する日数は、留学先国によって異なりますので、この点についても大使館・領事館へ事前に確認しておく必要があります。

※ 日本国にてビザを所持していない外国人は、不法滞在で本国へ強制送還されます。みなさんも、**一步日本を出ると外国人であるということ**を忘れず、その国の法規に違反することのないように心がけてください。

04 保険

保険に関しては原則、大学指定の「海外旅行保険」に加入して出発するようにしてください。無保険での海外渡航は大学として許可できません。

重要

留学前、または到着後に渡航先の学生保険等に強制加入する場合がありますが、その場合は、日本国内と現地の保険の二重加入が必要となります。留学先での強制保険は、原則として留学先の教育機関に所属している期間のみが保障対象になり、補償内容も各機関で違うため、日本国内で「海外旅行保険」に加入しておく必要があります。

国によってはビザを取得するときに「現地治療費・救済者費用が無制限」のものを指定している国もありますので、各自渡航予定国の大使館で確認してください。

歯の治療や慢性の病気の場合、原則として保険は適用されません。歯の治療は日本にいる間に済ませましょう。歯科疾病が適応される保険もあります。

クレジットカード等に付加されている保険などもありますが、保険内容に制限があり、万一の際は役に立たないと考えてください。これはあくまでカード加入を促進するためのもので、留学をする方用のものではありません。

保険は加入するだけでなく、保険内容、適用範囲・適用外のものは何なのか、そして保険金の請求方法・請求時期はどうなっているのかということもしっかり理解しておく必要があります。

05 資金

安全で便利にお金を管理するにはどのような方法が適しているのか、渡航先の事情も考慮に入れて準備するようにしましょう。

▶ クレジットカード

海外ではクレジットカードの利用が一般的です。できるだけ現金は持ち歩かない方が安全です。海外ではクレジットカードが身分を証明するものの一つであり、信用度もあります。学生でも発行可能なものもあります。VISAやMasterCardなど国際的に通用する大手のものを所持してください。

利用例 長距離バス・電車・飛行機予約、ホテル、レストラン、免税店など

▶ デビットカード

クレジットカードのようにVISAやMasterCardなどの加盟店でショッピングができる、銀行が発行する決済用のカードです。クレジットカードと違い、買い物の支払い時に銀行口座からリアルタイムで引き落とされる「即時決済」です。口座残高が買い物金額を下回っている場合には決済が成立しない特徴があります。クレジットカードのキャッシングと違い、口座に入金してある金額が海外ATMから現地通貨に「即時決済」で自動的に両替されて引き出せるのが特徴です。

▶ 日本で外貨購入

現地のお金を持たずに入国するのが不安な人は、当面の交通費や少額の生活費を日本で用意していくのも良いでしょう。銀行や空港で換金可能です。

利用例 現地到着後、1～2週間分の交通費・生活費として利用

06 予防接種等

渡航先における伝染病等の感染を回避するため、必要に応じて予防接種を受ける、あるいは予防薬を準備するなど、適切な措置を講じてください。渡航予定の国・地域でどんな予防接種が必要か調べておきましょう。

- 厚生労働省検疫所（海外渡航者のための感染症情報）HP ▶ 予防接種
www.forth.go.jp
- 海外留学健康の手引（全国大学保健管理協会HP）
https://hsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2025/03/ryugaku_kenko_5v2-1.pdf

医師の治療や投薬を受けている場合、または心身の健康状態に留意すべきことがある場合、出発前に**“必ず”**国際交流センター職員と、担当教員にその詳細内容を伝えてください。場合によっては、医師による健康診断書の提出を求められることがあります。

持病や特別な治療経験がある場合は、処方箋（英文）を含む過去の治療記録を持って行くことによいでしょう（既往症が留学中に発症した場合は、保険対象外になることがあります。既往症のある方は、留学についても検討することが望まれます）。

01 安全管理と危機意識

日本は世界の中でも比較的治安の良い国です。このため日本での生活に慣れ親しんだ日本人が海外に出掛けた際に、予想もしない事件や事故に巻き込まれるケースが多く見受けられます。海外渡航にはさまざまなリスクが伴うことを認識し、「自分の身は自分で守る」という自己責任の意識をしっかりと持ち、常に安全管理及び健康管理を行うことが大切です。渡航前に必ずその国・地域の様々な情報を調査し、渡航中は常にその国・地域の最新情報を入手し、危険と思われるところへは近づかないよう注意してください。

▶ 「外務省海外安全ホームページ」からの情報収集

外務省では「海外安全ホームページ」に、海外の犯罪、事件、テロなどの危険情報や、新型コロナウイルスなどの感染症流行状況、出入国の規制、予防接種の要否、安全の手引きなど、有益な情報を掲載しています。渡航前に、必ず「海外安全ホームページ」を確認し、渡航先の安全を確認してください。



※ 新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、多くの国・地域で出入国規制や行動制限措置が取られています。必ず最新情報を確認してください。

- 海外安全ホームページ
www.anzen.mofa.go.jp



▶ たびレジまたは在留届の提出

渡航予定が決まったら、外務省海外安全情報配信サービス「たびレジ」に登録してください。登録すると、渡航先の安全情報、最新情報をメールで受け取れます。また、現地で大きな事件や事故、災害が起こった場合には、登録された連絡先を基に日本国大使館などから安否確認の緊急連絡があり、素早い支援が受けられます。

外国に住所又は居所を定めて海外に3ヵ月以上滞在する者は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています。緊急事態発生時には提出された「在留届」をもとに、大使館・総領事館が、安否確認・支援活動等を行います。



- たびレジ
www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html



- 在留届
www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html



▶ 安全管理（安全対策）

海外生活において最も配慮しなければならないことは、安全管理と健康管理です。これらの管理が不十分になると、快適な生活は送れません。

治安情報の収集と危険の予知

- 日常的に治安情報（政治情勢、犯罪情勢等）を収集する。
- 情報を分析・予測し、危険を予知して回避対策をたてる。

安全対策の履行

- 危険に対する予防措置を講ずる。
 - 発生した場合は適切に対応して被害を軽減する。
 - 再発防止対策をとる（事案に対する反省・検討とフィードバック）。
- ※リスクを「0（ゼロ）」にすることはできません。いかに回避するか工夫が大切です。

▶ 海外渡航にかかるリスク

緊急事態

- 戦乱、クーデター、大規模暴動、大規模デモ、災害、大規模火災・事故等

犯罪被害

- 特殊犯罪被害 …… テロ、誘拐
- 一般犯罪被害 …… 屋外・屋内強盗、すり・置き引き、ひったくり、空き巣、忍び込み、車上狙い、乗り物盗、詐欺、性的犯罪被害、薬物

交通事故

- 交通ルールの未確立と道路事情の劣悪（発展途上国）
- 医療設備の不備（発展途上国）
- 日本と異なる交通ルール、交通マナー等

疾病

- マラリア、HIV、デング熱、エボラ熱、鳥インフルエンザ、新型インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等
- 医療施設の不備等（発展途上国）

その他

- 遭難・水難等の事故、民事上のトラブル

※被害者となるリスクの他に、加害者あるいは、図らずも犯罪者となる危険もあることを併せて認識しましょう。

▶ 海外派遣の実施、中止、延期、継続、途中帰国の判断基準

海外への派遣（協定留学・研修等）の実施、中止、延期、継続、途中帰国の判断に当たっては、学長を始めとする危機管理対策本部が、(1) 派遣先社会（国）の事情、(2) 派遣先大学の諸事情等、(3) 個人的事情に基づいて判断します。

(1) 派遣先国（地域）の事情による判断

派遣先国（地域）の事情による判断は、海外における日本人の安全対策の一環として、外務省から提供されている特定の国・地域の治安や安全性に関する情報を基に判断します。中でも特に、治安の急速な悪化や災害、騒乱、その他の緊急事態が発生した場合又は発生の可能性が高まっていると判断される場合には、当該国又は地域の治安状況等を4段階の危険度に区分した海外危険情報に応じて、次のような対応を行うことが求められます。

この海外危険情報は、法令上の強制力をもって渡航を禁止したり、退避を命令したりするものではありませんが、海外への派遣留学の実施、中止、延期、継続、途中帰国の判断をする場合は、これらを参考にしながら判断することとします。また、「感染症危険情報」も同様に4段階の危険度に区分されており、こちらも参考にし、判断する必要があります。

危険情報 安全対策の4つの目安（カテゴリ）

危険度	外務省安全情報	安全対策	大学派遣による留学・研修等
Level 1	「十分注意してください。」	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。	現地の状況により判断する。
Level 2	「不要不急の渡航は止めてください。」	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。	中止、途中帰国する。
Level 3	「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）	中止、途中帰国する。
Level 4	「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。	中止、即刻帰国する。

[参考] 外務省の海外安全情報に基づく海外安全ホームページ www.anzen.mofa.go.jp

(2) 派遣先大学における諸事情に基づく判断

次の場合は、原則として留学を中止、延期又は帰国となります。

- 派遣先大学における学業継続不可（学力不足、自然災害など）
- 派遣先大学で退学等の処分を受けた場合
- 派遣先大学周辺の生活環境が悪化してきている場合

(3) 個人的事情による判断

▶ 病気、怪我対策

- 留学による渡航予定の学生が、健康診断を受けて有病疾患の管理を行える準備が必要となった場合、留学に耐えられるかについて、医師と相談し判断してもらった上で、派遣の可否について判断します。
- 留学中の学生が、病気や怪我により長期の入院治療が必要となった場合は、原則として帰国を促すこととします。透析やリハビリなど自宅療養が必要となった身体疾患の場合も、健康管理を優先し、帰国することが望ましいです。
- 留学の継続が困難となる精神疾患を有した場合は、医師やカウンセラーの所見を参考に、帰国することが望ましいです。
- 派遣先国（地域）によって、医療制度や医療保険制度が異なることから、入院、手術、治療に関する医療費負担の観点から、一旦帰国させて日本で療養させることも考慮します。

▶ 犯罪対策

- 刑法に触れる罪を犯した場合やテロの被疑者となった場合は、派遣先国（地域）の法律に基づき、処分を受けることとなることから、それを基に判断します。犯罪やテロ等の被害者となった場合は、現地の大使館又は領事館に相談します。
- 薬物等の中毒や依存症に罹患した場合は、滞在国の法律上の扱いに基づき判断します。
- 民事上の犯罪による加害者・被害者となった場合は、滞在国（大学・国）の法律等に基づき扱われるのでそれを基に適宜判断します。

▶ 家族状況、経済状況の変化

- 派遣学生の保護者の状況変化（病気、介護、被災）により、当該学生からの願い出があった場合には、本学は状況を確認した上、受入大学等の了承を得て、海外派遣留学の中止、延期、途中帰国等の措置を講じます。

02 渡航前の事前準備

海外渡航危機管理上、一番重要なのは、予想される危機を回避するための事前の対策です。海外において安全、快適に研究・学習等を行っていく上で欠かせない「安全管理」と「健康管理」との両面から以下を参考に危機管理対策を必ず行いましょう。

海外渡航にかかる危機への認識

オリエンテーションや留学説明会、海外渡航危機管理セミナー等への参加、または海外留学に関する情報取得など、出発前に海外渡航にかかる危機管理についての認識を深めましょう。

▶ 健康管理

● 健康診断、歯科検診

特に長期の留学や出張の前には、健康診断を受け、健康体であることを確認しましょう。持病がある時は、予め主治医等に相談のうえ、通常服用している薬の渡航先における確保についても準備を行いましょう。英文での診断書や内服薬の処方箋があれば安心です。歯科治療は、一般的に海外旅行保険の対象外で、海外での治療は費用がかかるため、必ず渡航前に治療を済ませておきましょう。

● 常備薬

海外では気象条件、時差、食習慣、精神的ストレスなどにより、体調を崩す場合が少なくありません。海外では処方箋がないと日本のように市販薬が買えない場合や、体質に合わない場合などがあるので、頭痛薬や風邪薬、消化薬、かゆみ止め、虫よけなどを応急薬として持参するとよいでしょう。粉末の薬は麻薬と誤解される可能性があるため、注意してください。

● 予防（ワクチン）接種

海外渡航者の予防接種には2種類あります。①自分自身を感染症から守り、周囲の人への二次感染を防止する場合。②ワクチン接種済証明書は渡航先国から要求される場合。①の場合は、事前に渡航先の感染症情報およびワクチンの情報を収集し、接種について判断する必要があります。早めに（出発3ヵ月以上前から）確認し接種計画をたてるようにしましょう。

※ 日本国内で行われている一般的な予防接種

破傷風、A型肝炎、狂犬病、日本脳炎、B型肝炎、ポリオ、黄熱、ジフテリア、麻疹

▶ 海外旅行保険等

● 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

全学生に対して、大学が一括加入しています。学生の正課中の事故等については、海外においても補償されます。

● 海外旅行保険、海外留学保険

補償内容を充実させるため、任意の海外旅行保険、海外留学保険の加入を義務付けています。原則、学研災付帯の海外旅行保険に全員加入してください。

● 危機管理支援システム

本学が実施する海外留学・研修プログラムにおいて、緊急事故が発生し、事故処理支援が必要な場合、日本アイラック株式会社の危機管理支援システムを利用します。本項目については別途配布資料（アイラック安心サポートデスク案内）にまとめているので、参照してください。

● 金沢星稜大学への届け出

本学が承認・実施する海外留学・研修プログラム等により、一定期間以上にわたり海外へ渡航する学生は、国際交流課に必要な手続きを確認し、オリエンテーションがある場合は必ず参加してください。また、渡航先や滞在期間等の海外渡航に関する情報や国内の緊急連絡先等の情報を必ず大学の国際交流課に届け出すようにしてください。これは、海外渡航中に何らかの危機が起こった場合、本学関係者が渡航者及び家族と迅速に連絡をとるためです。迅速な連絡により、より早い対応が可能となり、危機を回避あるいは最小限で食い止めることができる可能性が高まります。さらに、渡航中は常に自分の所在を明らかにし、いつでも何かあったときに、連絡がつく状態を作っておくことが大切です。

▶ 渡航先国に関する情報の事前収集

渡航先での円滑なコミュニケーションや業務遂行、並びに危機回避のために、渡航先国・地域に関する情報を事前に収集し、分析することは必要不可欠です。併せて滞在先周辺的生活環境などの情報も収集しましょう。

● 渡航先国の理解

渡航先国の政治、経済、歴史、宗教、文化、風俗、習慣を知り、渡航先国をより理解することは、渡航先での業務、研究、学習などに有益であり、現地の人とのコミュニケーションを円滑にするばかりではなく、渡航先国における無用なトラブルを避けることにつながります。

● 治安情勢等の事前収集とリスクの認識

安全対策のためには、外務省海外安全ホームページ、厚生労働省検疫所ホームページや各国、国際機関等の発出している海外安全ホームページ等により、渡航先国における治安情勢、衛生状態、犯罪傾向などの情報を収集し、渡航先国にどのような危険が存在するのか予め把握し、併せて適切な対応についても情報収集をしておきましょう。このことが各種の危険を予防し、不幸にして危機に遭遇した場合にも被害を可能な限り軽くします。

03 海外滞在中の注意事項

▶ 現地到着後に行うべき事項

● 所在を明確にしておくこと

渡航前に大学に提出した連絡先に変更が生じた場合は、速やかに大学に連絡してください。
www.ezairyu.mofa.go.jp

● 現地での情報収集

事前の情報収集に加えて、現地で必要な生活情報や緊急時に必要な情報（警察・救急車・消防署等、病院、日本大使館・領事館等の電話番号・場所等）を調べることは重要です。特に治安に関しては、大学関係者や学生、地域住人等から情報収集し、治安状況や注意事項等を必ず確認してください。

● 連絡手段等の確保

携帯電話、固定電話、衛星電話、無線、電子メール等の連絡手段を確保し、連絡網、避難ルート、避難場所を確認しておきましょう。

▶ 海外滞在中の危機管理・心構え

日本は「安全な国」と言われ、日本人は一般的に危機管理の意識が薄いため、海外では「**いつどこで何が起きるかわからない**」という意識を持って、常に身の安全に気をつけることが重要です。どんな田舎町でも犯罪は起きる危険性があります。国や地域によっては、一見静かで平和そうに見える大学キャンパスでも、スリ、強盗、性的暴行等の犯罪が起きることがあります。犯罪はもちろん罪を犯す側が悪いのですが、犯罪に巻き込まれて、損傷するのは被害者の方なので、犯罪に巻き込まれないよう日頃から気をつけなければなりません。

海外で日本人が巻き込まれる犯罪には、スリ・強盗、置き引き、悪徳タクシー、車上荒らし・カージャック、偽ガイド・偽警官、ぼったくりパー、クレジットカード詐欺、睡眠薬強盗等様々な犯罪があります。手口も巧妙で、日本人を狙った犯罪も多く、日本語で話しかけてきた相手を信頼して犯罪にあうケースも多発しています。

「できるだけ一人歩きはしない」、「夜間の外出はしない」、「危険な場所に行かない」等、自分の身は自分で守るよう常に心がけてください。

万一犯罪に巻き込まれた場合、相手が凶器を所持する、あるいは集団による犯行の可能性も高いので、身の安全を第一に考えて無理な抵抗はしないでください。

▶ 海外渡航に伴うリスクの対処とその予防対策

海外留学や研修中に起こり得るリスクには、主として以下のようなものが考えられます。

1 犯罪被害のリスク	2 交通事故のリスク	3 健康面のリスク	4 精神面のリスク
5 性的犯罪被害リスク	6 加害者（犯罪者）となるリスク	7 自然災害のリスク	8 緊急事態（テロ、紛争、暴動、感染症、ロックダウン等）に遭遇するリスク

滞在先においては、これらのリスクが存在することを常に念頭においた上で、個人としてできる予防策を講じておきましょう。万が一、危機状況に直面した場合でも適切に対処し、被害や損害を最低限に抑えるための準備をしておくことが重要です。

また、外務省海外安全ホームページには、海外渡航に関するトラブル、緊急事態を防止するためのポイントとその対処法について詳しく紹介されているので、是非参考してください。

1 犯罪被害のリスクの対処と予防対策

窃盗、強盗、詐欺などの犯罪により、身体あるいは所持品などに危害が加わるリスクです。すり・置き引き、ひったくり、路上強盗などはよく見られる日本人の犯罪被害です。日本は安全天国と呼ばれるように、普通に生活している中で、犯罪被害を意識する必要はほとんどありませんが、海外の犯罪状況は日本とは大きく異なります。加えて、不慣れな場所であるだけに、どのようなリスクがあるのか十分に把握できないため、盗難などの被害に遭う可能性も高くなります。

被被害予防対策

これらを未然に防ぐためには、渡航者一人ひとりが海外用の「知識」と「意識」をもち、事前に安全対策を講じることが何よりも大切です。以下に危機を回避するためのポイントをまとめてあります。

- 被害要因は注意力不足によるものがほとんどであり、決して気を抜かないこと。
- 不必要に多額の現金・貴重品は持ち歩かないこと。所持金は分散し「捨て金」を準備しておく。
- 駅、バス停、市場では人の動きに注意する。挙動不審者（複数で手ぶらな者、持ち物に目線が行く者、近寄ってくる者、行く手を妨害する者等）に注意する。
- リュック、バックの持ち方、財布の収納場所に配慮する。
- バックは椅子の背や床に置いたり、肘掛に掛けたりせず、常に監視できる状態に置く。
- スマートフォン等の携帯電話の携行方法に配慮する（ストラップをつける等）。
- 寂しい場所に一人では決して行かないこと。夜遅くまで出歩かないこと。
- 見知らぬ人を安易に信用しないこと。また、自分の個人情報を安易に与えないこと。キャンパス内で出会った相手であっても、大学関係者や学生とは限りません。
- 外出中に見知らぬ人から声をかけられ、酒などの飲み物を勧められた場合には、はっきりと断ること（睡眠薬強盗と呼ばれる犯罪の可能性もあります）。
- 華美で派手な服装や行動は避けること。特にブランド物での装いは、誘拐や窃盗の対象になりやすいので、普段は貴金属や宝石などの装飾品は身に付けないこと。

遭遇した場合の対処

- すり・置き引き等の被害に遭遇した場合、危険なので犯人を追いかけようとはしない。複数犯の場合が多いので犯人を捕まえるのは難しい。
- ひったくり等の被害に遭遇した場合、引きずられて危険なので手を離して決して抵抗しない。
- 路上強盗等に遭遇した場合、被害を大きくしないためにも、決して抵抗はしない。特に遭遇時には急激な動作は避ける（拳銃を所持していれば撃たれる可能性もある）。
- アイラック安心サポートデスクに連絡する。
- 犯行の状況や危険のない範囲で犯人の特徴などを覚えておき、警察等に届ける。

2 交通事故のリスクの対処と予防対策

海外において遭遇するリスクとして最も可能性が高いのが、犯罪被害と並んで交通事故です。交通規則も日本とは違いますし、事故の場合の補償も十分受けられない場合も多く、日本における交通ルールに感覚でいるとたいへん危険です。十分に注意し事故に遭遇しないように注意してください。

被害予防対策

- 現地の交通ルール、交通事情を知っておく（右側通行か左側通行かなど）。
- 現地の人が大丈夫でも慣れない自分が大丈夫とは限らないことを認識する。
- 車に乗るときは、必ずシートベルトを締め、運転手の運転についても、遠慮なく注意する。

遭遇した場合の対処

- 万一事故に巻き込まれた場合、まず自分の安全確認し負傷者の救助をできる限り行う。
- 事故の現場で自分が悪くないのに無意識で謝らない。後日不利になることがある。
- アイラック安心サポートデスクに連絡する。
- 事故の処理は、警察、保険会社などに連絡をとり指示を待つ。

3 健康面のリスクの対処と予防対策

海外で病気に陥るリスクです。気候が違う、時差がある、言葉が通じない、習慣が違うなどが精神的ストレスとなり、体調を崩す人が少なくありません。また、開発途上国では衛生管理が不十分な食事により感染症に罹ることもあります。病気予防のためにも常に十分な休息を取り、健康体を保ち、病気の抵抗力を高めることが重要です。

健康管理上の留意点

- 適度な食事を心がけ、生水、生ものに注意する。
- 十分な睡眠、休養を心がけ、短期滞在の場合は無理な日程にしがちなので注意する。
- 感染症、風土病には特に注意する。
- 平日頃より、現地の医療情報や病院等の情報を確認しておき、いざという時には早めの受診を心がける。
- 保険会社やクレジットカード会社などの日本語対応相談窓口を利用する。
- 重い病気や事故などで、現地以外の病院へ緊急移送される場合も想定し、海外旅行保険には加入しておく。

病院のかかり方

海外では救急車が有料、また病院が予約制のみの場合があるので、注意して下さい。

海外旅行保険に加入の場合

- 医療アシスタントサービス等に連絡し、病院紹介あるいは予約、必要な場合は通訳のサービスを受ける。
- 病院に予約の上、受付カウンターへ行き、海外旅行保険証等を提示する。
- 病院が案内する所定の書類へ記入する。
- キャッシュレスで受診する。キャッシュレスで受診しない（できない）場合は、領収書等を保険会社に提出し、還付を受ける。

緊急の場合（一刻を争う病気等）

救急車を呼んで（呼んでもらって）病院に運んでもらうとともに、可能ならアイラック安心サポートデスクに連絡し、現地の知人等に連絡しましょう。

4 精神面のリスクの対処と予防対策

海外での生活を始めるとカルチャーショックを感じるのが一般的です。日本では、得意であった英語が、全く通用しないことはよくあることです。授業では、先生の話が解らないため質問ができなくなり、悩みが深まることもあります。また、自宅での食事も、日本で簡単に入手できた食材が、周りには見当たらず、思うような食事を作ることも難しくなります。この結果、新しい環境への適応と勉強等のストレスが重なり精神的に不安定になることが少なくありません。

一方で、インターネットが普及した現代、自宅に戻れば、すぐに日本のニュースを見れたり、日本にいる友人や家族とのコミュニケーションが取れます。しかし、異文化との摩擦を避け、自己退避的にインターネットに耽ることは、せっかくの海外生活の機会を無駄にすることにもなりかねません。最初のうちは、悩みを日本の友人に打ち明け、気分転換を図ることも良いのですが、できるだけ、その問題と向き合い、それを打破するよう心掛けましょう。

精神が不安定な状態になった場合の対応

- カルチャーショックやストレスは、異文化と遭遇した時には、誰でも体験する普通のことであり、と理解しましょう。くよくよする必要はないということです。
- どうにも不安で仕方がない場合には、一人で悩まず、イラック安心サポートデスクに連絡して相談しましょう。また、留学先の大学等のカウンセラーにも相談しましょう。
- また、本学の学生相談室には専任のカウンセラーが常駐しているので、電話で相談（開室時間に限り）することもできます。[学生相談室電話番号：076-253-3871]
- 電子メールなどで日本の家族や友人と連絡を取り、気分転換を図りましょう。

5 性的犯罪被害リスクの対処と予防対策

海外では、日本より性的暴行等の犯罪発生率が高い国が多くあります。女性は特に性的暴行等の被害に遭わないよう、いつでもどこでも十分注意を払うことが重要です。犯罪被害者とならないために、平素より以下のような防止対策を心がけましょう。

被害防止対策

- 住居の安全対策を十分におこなう。
- 軽率な言動・行動をとらない。
- 誤解を招きかねないしぐさや振る舞いをしない。
- 目立つ服装、化粧、宝飾品の利用を避ける。
- 夜間の外出一人歩き、女性の一人歩きはしない。
- 派遣先国の社会事情や性習慣を正しく理解する。
- はっきりと「NO」と言える勇気を持つ。あいまいな態度は誤解される。嫌がらせ、痴漢行為、ストーカーは初期段階での対応が大切である。

遭遇した場合の対処

- レイプ行為に対しては徹底抵抗する。ただし「命」との価値判断を誤らない。
- 精神的ケアと医療行為が必要である。

6 加害者（犯罪者）となるリスクの対処と予防対策

海外では、自分が被害者となるリスクのみでなく、不注意で他人の物を壊したり、ケガをさせたり、知らずに麻薬の輸送に加担してしまったりする等、加害者となるリスクもあります。また、故意ではなくとも、現地の法律等に違反し犯罪行為とみなされる場合があります。現地社会の法律に従って行動することは当然ですが、日本では特に違法でない行動が留学先では違法となるケースもありますので、注意しましょう。

文化・宗教的観点

滞在国内・地域や民族、宗教に関する規定は法律に含まれているものが多く見られます。自分では意図しなくとも、宗教的な習慣を侮辱したり、宗教儀式を妨害したりすると受け止められるような行為は、厳しく罰せられることになるので注意しましょう。外国人や異教徒、男性・女性の立ち入りが制限されている場所もあります。また、一般住民を被写体とすることが許されない文化圏もあります。法律上の制限がないとしても、人物にカメラを向ける場合は、相手の事前の承諾を得ることがエチケットです。

政治的観点

多くの国では、軍事施設を始め、港湾、空港、大統領官邸など保安上重要な公共施設の写真撮影が制限されています。公共施設や宗教施設、博物館美術館では撮影が許可制になっていることが多いため、注意が必要です。

飲酒

海外においては、過度の飲酒や不適切な飲酒が、飲酒運転、転落・滑落事故、暴力事件、窃盗強盗などの被害者または加害者になるリスクを高めることとなります。また、飲酒そのものが法的に禁止されている国もあるので注意してください。

喫煙

喫煙年齢は、国によって異なります。また、世界的な傾向として、喫煙のできる場所や範囲が限定されるようになってきているので注意してください。

薬物・違法ドラッグ

世界各国で麻薬・覚せい剤等に関する取締りや罰則が厳しさを増しています。麻薬関連の犯罪では日本とは比較にならないほど重い刑罰が科され、極刑に処せられることもあります。いかなる種類の麻薬でも、所持、譲渡、売買、製造、輸出入などすべて厳禁です。また、自分では認識しないまま、土産を手渡されたり、手荷物を託されたりする形で麻薬を所持させられ、麻薬の運搬に加担させられてしまうことがありますので、他人の荷物を安易に預かることは絶対にしないでください。

査証（ビザ）

滞在国内の出入国・査証関連規則をよく把握し、在留資格や在留期限切れなどがないように注意してください。

禁制品

禁制品の持込みや持出、偽ブランド品、海賊版等の購入あるいは持込みをしないでください。

買春・売春

買春・売春をしないでください。

7 自然災害のリスクの対処と予防対策

自然災害には、地震、津波、暴風雨、ハリケーン、トルネード、洪水、猛暑、豪雪、異常気象、火山噴火等があります。自然災害には、予兆なしに発生するものも多く、そのような場合には、一瞬の判断を誤ると生命の危険に晒されることとなります。派遣先の国や地域にどのような種類の自然災害があるのかを事前に調べ、発生に備えることが必要です。

自然災害は、その土地に特徴的なものであることから、それに対する防衛策も予め定められていることが多いものです。現地に到着後、出来るだけ早い段階で、そのような自然災害に関する予防策について説明を受けておくことをお勧めします。

| 被害防止対策 |

- 現地で頻繁に発生する自然災害（種類、時期、頻度）の事前確認をしておく。
- 災害が発生した場合の避難経路、集合場所を確認しておく。
- 普段からキャンパス内・近隣の住民と良好な関係を築いておく。
- 災害発生時の緊急連絡網および連絡先を確認しておく。

| 遭遇した場合の対処 |

- 自分一人での行動を避ける。
- 緊急連絡先に自分の状況を伝える。

自然災害が発生した場合には、キャンパスであっても自宅であっても、自分一人で行動することは少なく、周りの人と集団で行動することになります。このため、キャンパスでの交友関係は言うまでもなく、自宅においても隣近とは、普段から挨拶を交わすなどの良好な関係を築いておくことが極めて重要となります。

8 緊急事態（テロ、紛争、暴動、感染症、ロックダウン等）に遭遇するリスクの対処と予防対策

日本は紛争、暴動、クーデター、テロのような大事件のない平和な国です。しかしながら、海外に目を向ければ、各地で毎日のように紛争や暴動などの事件が起きています。これらの社会的要因による不安定状態は、ある日突然に発生するという種類のものではありません。普段から現地社会の動きに関心と注意を払っておくことが大切です。海外での緊急事態に遭遇しないように、外務省海外安全ホームページ（www.anzen.mofa.go.jp）等を活用し、危険情報・感染症危険情報が発出されている地域への渡航は控え、滞在中に危険な状態が発生したら速やかにその場から離れることが重要です。

| 被害防止対策 |

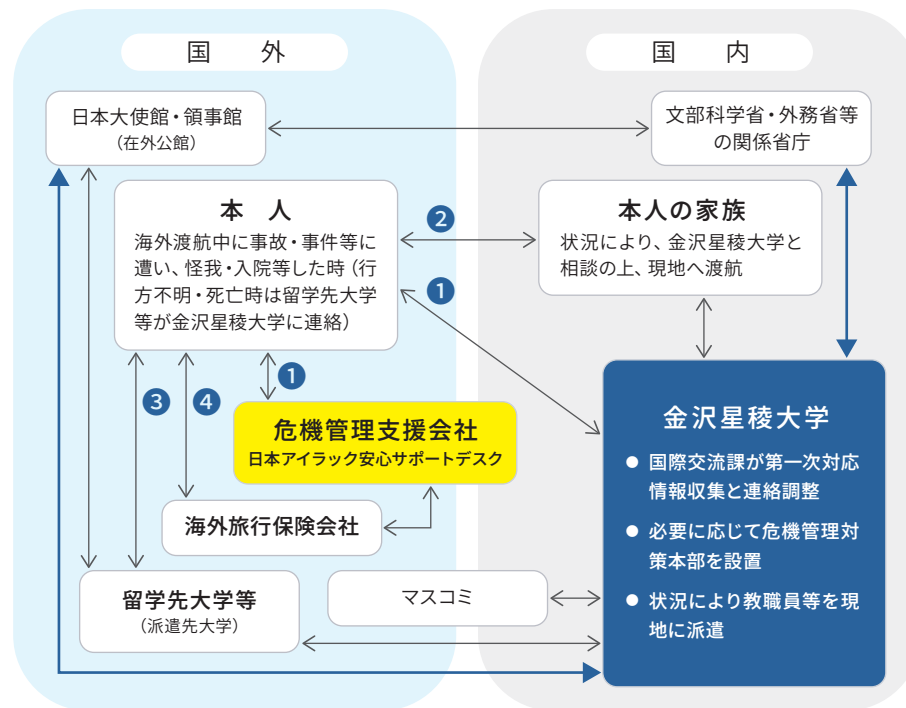
- 普段から現地社会の動きに関心と注意を払っておく。
- 危険情報・感染症危険情報が発出されている地域への渡航は控える。

| 遭遇した場合の対処 |

- 決してパニックにならず、群衆には近づかない。
- いち早く安全な場所に避難する。
- 騒乱の様子を探ることは極めて危険な行為であり、絶対にしない。
- アイラック安心サポートデスクおよび本学に速やかに連絡し、その指示に従う。

テロ事件や暴動が起きると、現場はかなり混乱した状態になることが予想されます。このような事態に遭遇した場合は、決してパニックにならず、群衆には近づかないようにし、いち早く安全な場所に避難することが大切です。近くで騒乱の様子を探ることは、極めて危険な行為ですので絶対にやめてください。ましてや好奇心で騒乱の場に出かけるような行動は決してとってはいけません。また、このような事件が発生した場合にはアイラック安心サポートデスクに連絡して相談してください。併せて、本学に速やかに連絡し、大学側の指示に従って、早め早めの避難行動を起こすことが必要です。

04 海外滞在中に事件・事故にあった際の連絡体系



注：↔ は連絡・相談を示しています。

緊急連絡は原則として、①▶②▶③▶④の順で行うことが望ましいです。

▶ 危機管理支援会社（日本アイラック安心サポートデスク）の連絡先

（添付資料を確認した上で、下に記入してください。）

- 国際フリーダイヤル（無料）：
- 国際コレクトコール：
- 直通国際電話（有料）：

▶ 大学の緊急時の連絡先

国際交流センター

E-mail : iecc@seiryō-u.ac.jp

TEL : +81-76-253-3896

TEL : +81-80-5853-5283（携帯） 夜間・土日

協定校

INDEX

アジア

フィリピン

- デラサールカレッジセントベニルデ校 … 41
- エンデランカレッジ … 42
- ラブラブセブ国際大学 … 43

マレーシア

- アジアパシフィック大学 … 44
- テイラーズ大学 … 45

シンガポール

- 新加坡管理発展学院 … 46

タイ

- カセサート大学 … 47
- ランシット大学 … 48

インドネシア

- アトマジャヤカトリック大学 … 49
- ビヌス大学 … 50

台湾

- 静宜大学 … 51
- 輔仁大学 … 52
- 銘伝大学 … 53
- 開南大学 … 54

韓国

- 順天郷大学校 … 55
- ソウル市立大学校 … 56

欧州

アイルランド

- ダブリンシティ大学 … 57
- コークカレッジ大学 ランゲージセンター … 58

ハンガリー

- コドラニ ヤーノシュ大学 … 59

チェコ共和国

- トマスバタ大学 … 60

ポーランド共和国

- コレギウム シビタス大学 … 61

北米

アメリカ

- インディアナ大学インディアナポリス校 … 62
- ニューヨーク州立大学オールバニ校 … 63

カナダ

- ナイアガラカレッジ … 64
- カルガリー大学 … 65
- トンプソンリバーズ大学 … 66

オセアニア

オーストラリア

- 西オーストラリア大学 … 67
- サザンクロス大学 … 68

※留学可能な協定校一覧は2026年度の情報となっています。

ホテルを所有し、徹底したホスピタリティ教育を実施

デラサールカレッジセントベニルデ校

De La Salle College of Saint Benilde

- 国・地域：フィリピン
- 所在地：2544 Taft Avenue Malate, Manila, Philippines
- WEBサイト：www.benilde.edu.ph
- 大学規模：約9,000人

Webサイト



人気の分野 ホテル経営学、芸術・デザイン学、情報学、ろう教育学など

大学紹介 カソリック系の大学で、3つのキャンパスを持ちます。キャンパスのセキュリティはしっかりしており、キャンパス間をジブニー（乗合タクシー）が結びます。デザイン学の人気があるため、キャンパスも近代的な創りとなっています。

都市紹介 マニラはフィリピンの首都で、人口約1,155万人を抱えるメトロ・マニラの中核都市であり、世界有数の大都市圏となっています。一年を通して気温は20度～38度の範囲がほとんどの熱帯地方です。湿度は年間を通してとても高く、12月後半から5月は乾季、残りの期間が雨季となります。

授業について 観光学にかなり力を入れており、大学所有のホテルでは、上層階は一般客に開放し、下層階ではホテルマネジメント等を学ぶ学生たちの実習の場となっており、実践的な学びが特徴です。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留 学 プログラム	プログラムの種類	学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	1～8月 約4～8ヵ月	×	×	1～8月 約4～8ヵ月	1～8月 約4～8ヵ月	×
	必要スコア	IELTS 6.0	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
授業登録費・サービス料等							
授業料		大学負担			大学負担	大学負担	
テキスト代							
ホームステイ							
宿泊費用 大学寮		約10,000 Php/月			約10,000 Php/月	約10,000 Php/月	
民間寮・アパート							
ホームステイ手配料							
海外旅行保険等		約80,000円			約80,000円	約80,000円	
アトラック加入費用		約20,000円			約20,000円	約20,000円	
現地健康保険費							
ビザ申請関連費用		約25,000 Php			約25,000 Php	約25,000 Php	
大使館認証関係		約50,000円			約50,000円	約50,000円	
航空券（往復）		約110,000円			約110,000円	約110,000円	
空港送迎費							
制服		約7,000円			約7,000円	約7,000円	
合計		約47万円			約47万円	約47万円	

1Php（ペソ）＝2.7円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

大学所有のホテルで実践を兼ねた教育を受けることができます。また、デザイン学が人気で、キャンパスはデザイン性に優れた創りとなっています。観光を学ぶ海外の学生達と交流するのにすばらしい環境です。

近代的で最も治安の良い地区に位置する国際大学

エンデランカレッジ

Enderun Colleges

- 国・地域：フィリピン
- 所在地：100 Campus Avenue, McKinley Hill, Fort Bonifacio Taguig City 1634 Philippines
- WEBサイト：www.enderuncolleges.com
- 大学規模：約2,000人

Webサイト



人気の分野 ホスピタリティマネジメント学部、経営学部

大学紹介 グローバル社会で活躍できる人材育成を目指し、2005年に設立された4年制の私立大学です。ランケージセンターには多国籍の留学生が在籍しており、経験豊富な教員陣の授業が受講できます。また中小規模のため学内はアットホームな雰囲気、教職員と学生との距離も近いのが特徴です。

都市紹介 フィリピンのマニラ首都圏にあるタギック市は、マニラ首都圏において最も急速に発展している大規模再開発都市です。特にキャンパスがある「マッキンリー・ヒル」エリアは、インターナショナルスクールや大使館、富裕層が暮らすコンドミニアムなど立ち並び治安が比較的良い地域です。

授業について アカデミックな内容の授業に加え、英語で自分の意見を述べることに重点が置かれているグループクラスがあり、社会問題や歴史、最近のニュースをトピックとし、異なる出身国の留学生同士で自由に意見交換が行えます。また語学研修では、フィリピンならではのマンツーマンレッスンが受講でき、アカデミック英語コースでは、現地の学生と肩を並べ共に学ぶ経験ができます。

留學プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		×	1～5月 約4ヵ月	1～5月 約4ヵ月	×	×	夏季、春季休暇 4週間
		—	IELTS 5.5	—	—	—	TOEIC 300
							\$250
			大学負担	大学負担			\$1,000
			約\$100	約\$100			\$20
			—	—			
			約\$1,995 /4ヵ月間	約\$1,995 /4ヵ月間			\$480
			—	—			
			—	—			
			約\$50,000円	約\$50,000円			約10,000円
			約10,000円	約10,000円			約2,500円
			—	—			—
			約\$650	約\$650			\$140
			—	—			—
			約110,000円	約110,000円			約110,000円
			約\$30	約\$30			\$60
			約\$100	—			—
			約62万円	約60万円			約42万円

1USD = 157円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

キャンパスの所在地は、一般的なフィリピンと異なる近代的な雰囲気が広がっています。物価は欧米に比べ安価であり、大学や寮、大規模なショッピングモールが徒歩5分圏内にあり大変生活しやすく、勉強に集中しやすい環境が整っています。

現地学生との交流が盛んな2021年設立の新しい大学

ラプラセブ国際大学

Lapulapu-Cebu International College

- 国・地域：フィリピン セブ島
- 所在地：Tigcahon 1 Road, Bankal, Lapu-Lapu City, Cebu Philippines 6015
- WEBサイト：www.lcic.jp
- 大学規模：約2,000人

Webサイト



人気の分野 外国語学部、ツーリズムマネジメント学部、理学療法士学部、工学部

大学紹介 2021年9月に設立された4年制の私立大学です。各国からの留学生と現地学生がともに学べる環境を整え、生活面においてもセキュリティ万全の寮が完備され、個室(3食付き)・大浴場・シャワールーム・ウォシュレット付きトイレなど充実した設備の中で安心して生活ができます。

都市紹介 フィリピンの気候は日本の夏のような気温が通年続きます。中でもセブ島は、雨期・乾期の区分がなく過ごしやすく、自然豊かで美しい常夏のビーチが広がる観光地としてもとても人気があります。

授業について レベル別に4つのクラスに分かれ、英語に必要な技能をきめ細やかな指導の下、しっかり身につけることができます。授業後には「パディシステム」制度を利用してマンツーマンによる英会話指導を受けることも可能です。また、授業期間の合間に各種アクティビティが設けられるため「パディシステム」で出来た友達と一緒に活動へ参加することもできます。

留學プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		×	×	3月初旬～ 7月初旬	×	×	夏季、春季休暇 4週間
		—	—	IELTS 5.0			
							\$250
				30,000円			30,000円
				大学負担			
				適宜			
				—			約25万円
				約55～60万円			
				—			
				—			
				約50,000円			約10,000円
				約10,000円			約2,500円
				—			—
				※寮費を含む			—
				—			—
				約13～15万円			約13～15万円
				※寮費を含む			※寮費を含む
				約77～84万円			約43～46万円

1Php (ペソ) = 2.7円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

セブ島は、自然豊かな常夏のリゾート地として人気の観光地です。勉強の合間の週末を利用して、「アイランドホッピング」（ボートでいくつかの島々を巡る）でフィリピン特有のリゾートアクティビティに参加し、美しいビーチを巡って非日常的な時間を楽しむこともできます。また、当該大学は、まだ新しく設置されたばかりで設備も充実しており、寮の屋上にはお風呂やサウナも完備されているため、勉強の疲れを癒すつろぎ空間として楽しんでみるのはいかがでしょうか。

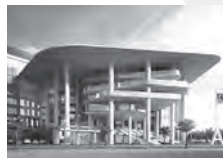
約4割が留学生の国際大学、2017年に新キャンパス設立

アジアパシフィック大学

Asia Pacific University of Technology and Innovation

- 国・地域：マレーシア
- 所在地：Technology Park Malaysia, Bukit Jalil, 57000Kuala Lumpur, Malaysia
- WEBサイト：www.apu.edu.my
- 大学規模：11,000人(留学生:5,000人)

Webサイト



人気の分野 情報工学、工学、経済学、経営学、デザイン学、国際文化学など

大学紹介 IT分野で有名であり、世界的な大会で優秀な結果を出している大学です。2017年に新キャンパスが設立し、施設も充実しています。マレーシアが多国籍な国であることに加え、留学生が多いため国際的な雰囲気です。

都市紹介 首都クアラルンプール郊外にあり、寮の徒歩圏内にはレストラン、スーパーもあります。クアラルンプール中心からは車で30分程度であり、寮はキャンパス内にあります。

授業について アカデミック英語コース (Foundation course) では現地の大学生と一緒にアカデミック英語とビジネス系科目を受講します。

留學プログラム	プログラムの種類	人文学部 (1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	×	2~6月 約5ヵ月	×	×	×	×
	必要スコア	—	IELTS 5.5	—	—	—	—
	授業登録費・サービス料等		USD250				
	授業料		大学負担				
	テキスト代		約40,000円				
	ホームステイ		—				
	宿泊費用 大学寮		USD200~350/月				
	民間寮・アパート		—				
	ホームステイ手配料		—				
	海外旅行保険等		約50,000円				
	アイラック加入費用		約10,000円				
	現地健康保険費		—				
	ビザ申請関連費用		USD630				
	健康診断費用		—				
	航空券(往復)		約120,000円				
	空港送迎費		—				
	合計		約55~65万円				

1USD=157円にて換算 (2026年3月時点)

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

学部では東南アジア、アラブ諸国、現地学生(マレー系、中国系、インド系)が多く、マルチリンガルの多い環境です。郊外にある新しくモダンな雰囲気のキャンパスで、学生は専門的な分野を学んでいる社会の一員という意識から、学内では男性は襟付きのシャツを着用、女性は短いスカートはNGとしています。

美しい近代的なキャンパスと実践型授業で有名な私立大学

テイラーズ大学

Taylor's University

- 国・地域：マレーシア
- 所在地：Subang Jaya, Malaysia
- WEBサイト：university.taylors.edu.my/en.html
- 大学規模：約15,000人(留学生:約3,000人)

Webサイト



人気の分野 観光学、ホスピタリティ学など

大学紹介 観光とホスピタリティ学に定評のある大学です。湖を囲んだ美しい近代的なキャンパス内には、カフェやレストラン、ジムなどの設備が充実しています。

都市紹介 首都クアラルンプール郊外の街で大学や日本企業が多く集まっている地域です。カジュアルなカフェやレストラン、日系スーパーなども多いです。クアラルンプール中心からは車で30分程度の治安のいい、静かな地域です。

留學プログラム	プログラムの種類	人文学部 (1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	3~6月 約4ヵ月	×	×	3~6月 8~12月 約4ヵ月	3~6月 8~12月 約4ヵ月	×
	必要スコア	IELTS 6.0	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
	授業登録費・サービス料等				—	—	
	授業料	大学負担			大学負担	大学負担	
	テキスト代	2,850 RM			2,850 RM	2,850 RM	
	ホームステイ						
	宿泊費用 大学寮	1,500 RM/月			1,500 RM/月	1,500 RM/月	
	民間寮・アパート						
	ホームステイ手配料						
	海外旅行保険等	約50,000円			約50,000円	約50,000円	
	アイラック加入費用	約10,000円			約10,000円	約10,000円	
	現地健康保険費	700 RM			700 RM	700 RM	
	ビザ申請関連費用	約100,000円			約100,000円	約100,000円	
	健康診断費用	—			—	—	
	航空券(往復)	約120,000円			約120,000円	約120,000円	
	空港送迎費						
	合計	約65万円			約65万円	約65万円	

1RM(リンギット)=40.0円にて換算 (2026年3月時点)

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

学生の国際色の豊かさと、鮮やかな色合いの近代的なキャンパスが印象的な大学です。質の高い教育を提供し、キャンパス内にスターバックスやショップ等を備えた、マレーシアの名門私立大学です。

国際色豊かな環境と教育の質の高さが売りの名門私立教育機関

新加坡管理発展学院

Management Development Institute of Singapore

- 国・地域：シンガポール
- 所在地：501 Stirling Rd, Singapore 148951
- WEBサイト：www.mdiss.edu.sg
- 大学規模：約24,000人

Webサイト



人気の分野 ホスピタリティ学、観光学、ファッションデザイン、国際ビジネス

大学紹介 1956年に設立され、生涯学習のための非営利専門教育機関としてはシンガポールで最も古い名門高等教育機関です。一人ひとりが自信を持って英語圏の学習環境に順応できるように、必要な言語スキルを取得するための指導が行われます。

都市紹介 シンガポールは東京23区と同程度の面積の、アジアにおける貿易、交通および金融の中心地です。人口は約550万人で公用語が4言語ある（英語、中国語、マレー語、タミル語）多民族文化の国際都市です。シンガポールは治安が良く、地下鉄などのインフラも整っていて、どこでも気軽に移動ができます。キャンパスから最寄り駅までは無料のシャトルバスが出ています。

授業について 語学学校は25人以下の少人数制クラスで、教員の多くがアジア圏の国籍を有しています。またアジア圏からの多様な文化背景をもつ留学生が在籍しているため、ネイティブが話す英語ではなく、ノンネイティブスピーカー同士で「伝わる英語」を身につけることができます。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留學プログラム		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
受講期間・時期	×	×	1～3月 約3ヵ月	1～3月 約3ヵ月	×	×	×
必要スコア	—	—	IELTS 5.0	—	—	—	—
授業登録費・サービス料等			SGD 1,575	SGD 1,575			
授業料			大学負担	大学負担			
テキスト代							
ホームステイ			—	—			
宿泊費用 大学寮			SGD 1,000/月	SGD 1,000/月			
民間寮・アパート			—	—			
ホームステイ手配料			—	—			
海外旅行保険等			約30,000円	約30,000円			
アイラック加入費用			約10,000円	約10,000円			
現地健康保険費			約SGD 70	約SGD 70			
ビザ申請関連費用			約SGD 90	約SGD 90			
健康診断費用			約SGD 440	約SGD 440			
航空券（往復）			約15～20万円	約15～20万円			
空港送迎費			—	—			
制服（一部の学部で必須）			—	—			
合計			約85万円	約85万円			

1SGD = 125円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

留学生数が多く、学生寮での様々なアクティビティーやイベントの他に、全学生向けにそれぞれの学部に関係したワークショップ等を頻繁に行っています。キャンパス周辺は治安のよい住宅地で、学生寮や学内の食堂施設も充実しているため快適に学生生活を送ることができます。

充実のインターナショナルプログラムでハイレベルな講義を受講する

カセサート大学

Kasetsart University

- 国・地域：タイ
- 所在地：50 Ngam Wong Wan Rd, Layaow Chatuchak Bangkok 10900
- WEBサイト：www.ku.ac.th/en/community-home
- 大学規模：約56,000人

Webサイト



人気の分野 経済学、熱帯農学、工学、建築学、人文学（タイ語学科）など
（英語科目：農学、情報工学、ロジスティクス学、観光学、経済学、など）

大学紹介 タイのトップランキングに位置する大学であり、最も規模の大きい国立大学の一つです。経済学、農学、工学、人文学、社会科学など様々な分野で英語のプログラムを実施しています。

都市紹介 首都バンコクは東南アジア屈指の世界都市であり、都市圏人口は約1,450万人です。年間を通して30度前後の気温となり、大きく分けて雨季（5月～10月）と乾季（11月～2月）があります。世界最高の観光都市と評価されたこともある一方、多くの日本企業が進出している経済の中心地でもあります。

授業について インターナショナルプログラムが豊富にあり、全て英語での講義となります。タイのトップクラスの国立大学ということもあり、世界各国から優れた学生が集まっています。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留學プログラム		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
受講期間・時期	×	×	×	×	1～5月 8～12月 約4ヵ月	1～5月 8～12月 約4ヵ月	×
必要スコア	—	—	—	—	IELTS 6.0	IELTS 5.5	—
授業登録費・サービス料等					—	—	
授業料					大学負担	大学負担	
テキスト代							
ホームステイ							
宿泊費用 大学寮					฿5,000～10,000/月	฿5,000～10,000/月	฿5,000～10,000/月
民間寮・アパート							
ホームステイ手配料							
海外旅行保険等					約50,000円	約50,000円	約50,000円
アイラック加入費用					約10,000円	約10,000円	約10,000円
現地健康保険費							
ビザ申請関連費用					約18,000円	約22,000円	約22,000円
健康診断費用					—	—	—
航空券（往復）					約140,000円	約120,000円	約120,000円
空港送迎費							
制服					約8,000円	約8,000円	約8,000円
合計					約40万円	約40万円	約40万円

1฿（バーツ）= 5.0円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

東南アジアの文化を体験しつつ英語での講義を受講できる環境です。北陸の企業も数多くタイに進出しており、異文化の中の日本を感じることができます。東南アジアの文化に興味がある、ハイレベルな講義を希望する学生におすすめです。

広大なキャンパスで国際色豊かな生活を送る

ランシット大学

Rangsit University

- 国・地域：タイ
- 所在地：52/347Paholyotin Rd.T.Lakhok, A.Muang Pathumthani12000THAILAND
- WEBサイト：www.rsuiip.org
- 大学規模：約30,000人

Webサイト



人気の分野	健康学、社会科学、デザイン学、工学、経済学など (英語科目：会計学、人文学、国際ビジネス学、国際観光学、情報工学、経済学など)
大学紹介	バンコク中心部から北に20km程度の空港の近くにキャンパスがあります。広大なキャンパスには、ビルのような建物が建ち並び学生も国際色豊かです。英語での講義科目が充実しており、世界各国の留学生とともに学べます。
都市紹介	首都バンコクは東南アジア屈指の世界都市であり、都市圏人口は約1,450万人です。年間を通して30度前後の気温となり、大きく分けて雨季(5月～10月)と乾季(11月～2月)があります。世界最高の観光都市と評価されたこともある一方、多くの日本企業が進出している経済の中心地でもあります。
授業について	英語での講義科目が多く、自分の興味がある分野を学習することができます。

留学プログラム	プログラムの種類	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	1～5月 約4ヵ月半	×	×	1～5月 8～12月 約4ヵ月半	1～5月 8～12月 約4ヵ月半	×
	必要スコア	IELTS 5.5	—	—	IELTS 6.0	IELTS 5.0	—
	授業登録費・サービス料等						
	授業料	大学負担			大学負担	大学負担	
	テキスト代						
	ホームステイ						
	宿泊費用 大学寮	約4,500～8,000円/月			約4,500～8,000円/月	約4,500～8,000円/月	
	民間寮・アパート						
	ホームステイ手配料						
	海外旅行保険等	約50,000円			約50,000円	約50,000円	
	アイラック加入費用	約10,000円			約10,000円	約10,000円	
	現地健康保険費						
	ビザ申請関連費用	約18,000円			約18,000円	約18,000円	
	健康診断費用	—			—	—	
	航空券(往復)	約140,000円			約140,000円	約140,000円	
	空港送迎費						
	制服	約3,000円			約3,000円	約3,000円	
	合計	約39万円			約39万円	約39万円	

1B(バーツ)=5.0円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

東南アジアの文化を体験しつつ英語での講義を受講できる環境です。北陸の企業も数多くタイに進出しており、異文化の中の日本を感じることができます。広大でスタイリッシュなキャンパスライフを送ることができます。

明るくアットホームなインターナショナルオフィスが魅力

アトマジャヤカトリック大学

Atma Jaya Catholic University

- 国・地域：インドネシア
- 所在地：Jakarta, Indonesia
- WEBサイト：www.atmajaya.ac.id/en
- 大学規模：約12,500人

Webサイト



人気の分野	経済学、人文学、教育学など
大学紹介	インドネシアの私立大学において、第3位にランクされたレベルの高い大学です。インドネシアで一番歴史のある私立大学で、多くの海外大学と提携しています。
都市紹介	首都ジャカルタは東南アジア有数の国際色豊かな世界都市です。人口は約950万人(都市圏人口で2,966万人)と、東京に続いて世界第2位のメガシティです。様々な言語や文化、経済背景の人々が混じりあい生活しています。
授業について	学部授業とは別にインドネシア語のレッスンも無料で提供しており、世界各国の様々な学生達と英語と現地語を交え、学ぶことができます。

留学プログラム	プログラムの種類	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	×	×	×	1～5月 8～12月 約5ヵ月	1～5月 8～12月 約5ヵ月	×
	必要スコア	—	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
	授業登録費・サービス料等						
	授業料				大学負担	大学負担	
	テキスト代						
	ホームステイ						
	宿泊費用 大学寮						
	民間寮・アパート				約Rp 300万円/月	約Rp 300万円/月	
	ホームステイ手配料						
	海外旅行保険等				約50,000円	約50,000円	
	アイラック加入費用				約10,000円	約10,000円	
	現地健康保険費						
	ビザ申請関連費用				Rp 700万	Rp 700万	
	健康診断費用						
	航空券(往復)				約130,000円	約130,000円	
	空港送迎費						
	合計				約40万円	約40万円	

Rp(ルピア)100=0.92円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

赤と白のコントラストが綺麗で、近代的な作りの図書館が印象的な大学です。インターナショナルオフィスのスタッフも明るくとても気さくで、世界中から集まる留学生を手厚くサポートしてくれます。

4つのキャンパスを持つインドネシア最大規模の私立大学

ビヌス大学

Binus University

- 国・地域：インドネシア
- 所在地：Jl. Syahdan No.9|Jakarta 11480 Indonesia
- WEBサイト：www.binus.ac.id
- 大学規模：約22,000人

Webサイト



人気の分野 国際ビジネス学、ホスピタリティ&観光学、国際会計学、情報工学、情報科学、コミュニケーション学

大学紹介

ホスピタリティや情報系の授業が充実しており、日本文学の学科もあります。自動車業界、情報系の日系企業へ卒業生を輩出しており、日本企業との繋がりも強い大学です。

都市紹介

首都ジャカルタは東南アジア有数の国際色豊かな世界都市です。人口は約950万人(都市圏人口で2,966万人)と、東京に続いて世界第2位のメガシティです。様々な言語や文化、経済背景の人々が混じりあい生活しています。

留學プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		×	×	×	2~7月 9~2月 約4ヵ月半	2~7月 9~2月 約4ヵ月半	×
		—	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
授業登録費・サービス料等							
授業料					大学負担	大学負担	
テキスト代							
ホームステイ							
宿泊費用 大学寮					us\$ 300/月	us\$ 300/月	
民間寮・アパート							
ホームステイ手配料							
海外旅行保険等					約50,000円	約50,000円	
アイラック加入費用					約10,000円	約10,000円	
現地健康保険費							
ビザ申請関連費用					us\$ 650/月	us\$ 650/月	
健康診断費用							
航空券(往復)					約130,000円	約130,000円	
空港送迎費							
制服(一部の学部で必須)					us\$ 450	us\$ 450	
合計					約57万円	約57万円	

1USD = 157円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

セキュリティ万全の寮も完備しており、各キャンパスまでは無料のシャトルバスがあります。キャンパス内にホテルマネジメントの実習室などもあり、実践を学ぶにはよい大学です。洗練された美しいキャンパスで、生活しやすい環境が整っています。

過ごしやすい環境の台中でチューターと共に学ぶ

静宜大学

Providence University

- 国・地域：台湾
- 所在地：台中縣沙鹿鎮中樓路200號
- WEBサイト：enpu.pu.edu.tw
- 大学規模：約13,000人(留学生:約100人/年)

Webサイト



人気の分野 人文学、社会科学、管理学、情報工学、外国語学、法学など
(英語科目:人文学、管理学)

大学紹介

台中郊外にあるミッション系私立大学です。外国語学部では留学生の数が約10%であり、現地学生の内、約15%が外国語学部にも所属している国際的な大学です。日本語学科もあり、約500人が在籍しています。チューター制度があり、国際交流課と学生チューターの2名が現地の案内人となり、様々なサポートをしてくれます。

都市紹介

台中は台湾第三の都市であり、人口は約270万人です。台湾で住みたい都市No.1に選ばれており、学生が多く活気があり、芸術と文化の都市としても知られています。台北と比較して物価も安く、山脈の間に位置するため、一年と通して温暖で雨の日が少なく、過ごしやすい環境です。

授業について

英語学科と日本語学科が特に有名であり、海外の語学の教育現場を学ぶ貴重な機会となります。交換留学生は中国語を学びながら英語での学部授業を受けることができます。

留學プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		2~6月 約4ヵ月	×	×	2~6月 9~1月 約4ヵ月	2~6月 9~1月 約4ヵ月	×
		IELTS 5.5	—	—	IELTS 6.0	IELTS 5.0	—
授業登録費・サービス料等		約20,000円			約20,000円	約20,000円	
授業料		大学負担			大学負担	大学負担	
テキスト代		約20,000円			約20,000円	約20,000円	
ホームステイ		—			—	—	
宿泊費用 大学寮		TW\$ 12,000/学期			TW\$ 10,000/学期	TW\$ 10,000/学期	
民間寮・アパート		—			—	—	
ホームステイ手配料		—			—	—	
海外旅行保険等		約50,000円			約50,000円	約50,000円	
アイラック加入費用		約10,000円			約10,000円	約10,000円	
現地健康保険費		約10,000円			約10,000円	約10,000円	
ビザ申請関連費用		約40,000円			約40,000円	約40,000円	
健康診断費用		約20,000円			約20,000円	約20,000円	
航空券(往復)		約100,000円			約100,000円	約100,000円	
空港送迎費		—			—	—	
合計		約33万円			約33万円	約33万円	

1TWD = 5.0円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

台中は緑が多く、温暖な気候で過ごしやすいことに加え、台湾ならではの文化や歴史を感じながら留学生活を送れます。PCルームやジム、プールなどの施設も充実しており、首都である台北と比べるとゆっくりとした雰囲気の中で勉強できます。

台湾私大の名門、積極的な文化活動が魅力

輔仁大学

Fu Jen Catholic University

- 国・地域：台湾
- 所在地：中華民国新北市新荘区中正路510号
- WEBサイト：www.oie.fju.edu.tw
- 大学規模：約26,000人(留学生:約300人/年)

Webサイト



人気の分野	社会科学、人文学、教育学、臨床医学、工学、情報工学、外国語学、人間科学、経済学など (英語科目:人文学、経済学、外国語学)
-------	--

大学紹介	輔仁大学はローマ教皇庁直属のカトリック大学であり、台湾で最も早くに西洋化された私大の一つとされています。台北市の中心から約15分であり、地下鉄やバス停も近くアクセスが良いです。定期的に郊外への小旅行やパーティーなどの行事が行われており、留学生同士や日本語学科で日本語を学ぶ学生との交流も盛んです。
------	--

都市紹介	台北は台湾の首都であり、台北都市圏に約700万人と、台湾の人口の約30%が集中している中心都市です。近代的なビル群と古い街並みが混在する大都市であり、台湾の政治、文化、観光の中心地です。日本文化もポピュラーであり、よく知るお店が各所に見つかるのも台北の特徴です。
------	---

授業について	基本英語にて授業を受けますが、英語圏の学生が中国語を学びに来ているケースも多く、英語と中国語の両方を学べる機会があり、週6時間の無料の中国語講座を受講することができます。
--------	---

		人文学部 (1年次)			経済・人間科学部		全学部
留學プログラム		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
プログラムの種類							
受講期間・時期	2～6月 約4ヵ月	×	×	2～6月 9～1月 約4ヵ月	2～6月 9～1月 約4ヵ月	×	
必要スコア	IELTS 5.5	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—	
授業登録費・サービス料等	—			—	—		
授業料	大学負担			大学負担	大学負担		
テキスト代	約20,000円			約20,000円	約20,000円		
ホームステイ	—			—	—		
宿泊費用 大学寮	TW\$ 12,000/学期			TW\$ 12,000/学期	TW\$ 12,000/学期		
民間寮・アパート	—			—	—		
ホームステイ手配料	—			—	—		
海外旅行保険等	約50,000円			約50,000円	約50,000円		
アイラック加入費用	約10,000円			約10,000円	約10,000円		
現地健康保険費	—			—	—		
ビザ申請関連費用	約40,000円			約40,000円	約40,000円		
健康診断費用	約20,000円			約20,000円	約20,000円		
航空券(往復)	約100,000円			約100,000円	約100,000円		
空港送迎費	—			—	—		
合計	約30万円			約30万円	約30万円		

1 TWD = 5.0円にて換算 (2026年3月時点)

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

台北の中心地から電車で15分程度とアジア屈指の国際都市の中心で学ぶことができます。食文化やポップカルチャーなど日本との類似点もあり、海外の日本文化を体験できます。国際交流に定評があり、大学内では英語の他にもドイツ語、フランス語、スペイン語、日本語、イタリア語の専攻学科があり、国際色豊かな大学です。

台湾政府と米国政府の両方から認定を受けた国際大学

銘伝大学

Ming Chuan University

- 国・地域：台湾
- 所在地：台北市中山北路五段250号
- WEBサイト：web2.mcu.edu.tw/en
- 大学規模：約17,000人(留学生:約80人/年)

Webサイト



人気の分野	管理学、情報科学、デザイン学、コミュニケーション学、法学、観光学、応用言語学、社会科学、健康学など(英語科目:コミュニケーション学、観光学、国際ビジネス学)
-------	--

大学紹介	キャンパスが複数ありますが、国際学院のある桃園キャンパスは市内からバスで一時間程度の郊外の丘にあり、広々としたキャンパスです。キャンパス内の寮の傍にはFamily Martもあり、日本の製品も手に入りやすいです。
------	--

都市紹介	台北は台湾の首都であり、台北都市圏に約700万人と、台湾の人口の約30%が集中している中心都市です。近代的なビル群と古い街並みが混在する大都市であり、台湾の政治、文化、観光の中心地です。日本文化もポピュラーであり、よく知るお店が各所に見つかるのも台北の特徴です。
------	---

授業について	観光学科や国際ビジネス学科などでは、入学時から全ての科目が英語となっており、本学の人文学部と類似した科目も多いです。台湾で最も早くに英語教育に力を入れており、教育システムもしっかりと作られています。
--------	---

		人文学部 (1年次)			経済・人間科学部	全学部	
留學プログラム		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
プログラムの種類							
受講期間・時期	2～6月 約4ヵ月		×	×	2～6月 9～1月 約4ヵ月	×	×
必要スコア	IELTS 5.5	—	—	—	IELTS 6.0	—	—
授業登録費・サービス料等	約20,000円				約20,000円		
授業料	大学負担				大学負担		
テキスト代	約20,000円				約20,000円		
ホームステイ	—				—		
宿泊費用 大学寮	TW\$ 13,000/学期				TW\$ 13,000/学期		
民間寮・アパート	—				—		
ホームステイ手配料	—				—		
海外旅行保険等	約50,000円				約50,000円		
アイラック加入費用	約10,000円				約10,000円		
現地健康保険費	—				—		
ビザ申請関連費用	約40,000円				約40,000円		
健康診断費用	約20,000円				約20,000円		
航空券(往復)	約100,000円				約100,000円		
空港送迎費	—				—		
合計	約33万円				約33万円		

1 TWD = 5.0円にて換算 (2026年3月時点)

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

丘の上にある広々としたキャンパスで勉強に集中できます。国際寮では現地の学生と留学生が混ざり、英語での会話が基本となります。早くから英語教育に力を入れているだけあり、しっかりとした教育環境が整っています。

広々としたキャンパスで勉強に集中できる環境

開南大学

Kainan University

- 国・地域：台湾
- 所在地：台湾桃園市蘆竹区新興里開南路1号
- WEBサイト：www.knu.edu.tw
- 大学規模：約10,000人(留学生:約150人/年)

Webサイト



人気の分野	経済学、運輸観光学、情報工学、人文社会学、健康福祉学など(英語科目:経済学)
大学紹介	実社会で役立つ経験をさせるために、「福祉センター」や「物流センター」等、学生の実習センターを多く設立しています。キャンパス内も自然あふれる環境となっており、大きな湖や芝生、緑あふれる木々に囲まれて、学生が心地よいキャンパスライフを送れます。
都市紹介	桃園市は台北市内から車で1時間程度であり、桃園国際空港のある台湾の玄関口です。空港が近いこと、世界的に有名な企業が多くある工業都市でもあります。台北と台中の中間に位置し、台湾各地へのアクセスも便利です。
授業について	実習施設が充実しており、実社会で役立つ経験を培うことに力を入れています。

留學プログラム	プログラムの種類	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	2~6月 約4ヵ月	×	×	2~6月 9~1月 約4ヵ月	2~6月 9~1月 約4ヵ月	×
	必要スコア	IELTS 5.5	—	—	IELTS 6.0	IELTS 5.0	—
	授業登録費・サービス料等	約20,000円			約20,000円	約20,000円	
	授業料	大学負担			大学負担	大学負担	
	テキスト代	約20,000円			約20,000円	約20,000円	
	ホームステイ	—			—	—	
	宿泊費用 大学寮	TW\$ 12,000/学期			TW\$ 12,000/学期	TW\$ 12,000/学期	
	民間寮・アパート	—			—	—	
	ホームステイ手配料	—			—	—	
	海外旅行保険等	約50,000円			約50,000円	約50,000円	
	アイラック加入費用	約10,000円			約10,000円	約10,000円	
	現地健康保険費	約1,000円			約1,000円	約1,000円	
	ビザ申請関連費用	約40,000円			約40,000円	約40,000円	
	健康診断費用	約20,000円			約20,000円	約20,000円	
	航空券(往復)	約100,000円			約100,000円	約100,000円	
	空港送迎費	—			—	—	
	合計	約32万円			約32万円	約32万円	

1TWD=5.0円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

桃園の郊外にある広いキャンパスがある大学で、ここ数年で一気に国際化を推し進めています。郊外にあるため、勉強に集中できる環境です。桃園国際空港や新幹線桃園駅から車で20分程度と各地へのアクセスが良い大学です。

世界各国からの留学生がアジア文化を学ぶ

順天郷大大学校

Soon Chun Hyang University

- 国・地域：韓国
- 所在地：忠清南道牙山市新昌面邑内里646番地
- WEBサイト：home.sch.ac.kr/en/index.jsp
- 大学規模：約13,000人

Webサイト



人気の分野	人文科学、社会科学、医学
大学紹介	医科大学から始まり、総合大学となった大学。留学生の受け入れにも力を入れており、Global Villageには世界各国からの留学生がともに学びます。
都市紹介	大学が位置するアサン市は忠清南道の北部にある都市で忠南の第二の都市で人口は31万人ほどです。高速鉄道KIXで約1時間ほどの距離。ソウルから離れているということもあり、日本人がほとんど居ない環境なので学ぶ環境は約束されています。温泉が有名な都市でもあります。
授業について	世界各国からの交換留学生のほとんどがアジア学科の授業を受講します。そのほとんどが英語による授業で、希望により韓国語の授業も受講可能です。授業のない放課後などは、日本語を学ぶ韓国学生とのエクスチェンジの制度もあります。

留學プログラム	プログラムの種類	人文学部(1年次)			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・時期	2月末~6月中旬 16週	×	×	×	2月末~6月中旬 16週	×
	必要スコア	IELTS 5.5	—	—	—	IELTS 5.5	—
	授業登録費・サービス料等						
	授業料	大学負担				大学負担	
	テキスト代	USD 150				USD 150	
	ホームステイ	—			—	—	
	宿泊費用 大学寮	USD 700				USD 700	
	民間寮・アパート	—			—	—	
	ホームステイ手配料	—			—	—	
	海外旅行保険等	約50,000円				約50,000円	
	アイラック加入費用	約10,000円				約10,000円	
	現地健康保険費	—				—	
	ビザ申請関連費用	—				—	
	健康診断費用	約10,000円				約10,000円	
	航空券(往復)	約80,000円				約80,000円	
	空港送迎費	—				—	
	合計	約28万円				約28万円	

1USD=157円にて換算(2026年3月時点)
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

ソウルから少し離れたおちついた雰囲気の中で勉強できます。他国からの留学生とともにGlobal Villageという寮で生活しながら韓国文化を学びます。

韓国を中心都市での留学生活

ソウル市立大学校

University of Seoul

- 国・地域：韓国
- 所在地：ソウル特別市東大門区ソウル市立大路163
- WEBサイト：www.uos.ac.kr/eng/web/main
- 大学規模：約11,000人

Webサイト



人気の分野 法政学部、経商学部、工科学部、人文学部、自然科学学部、都市科学学部、芸術体育学部

大学紹介 ソウル市立大学校はソウル市が運営する公立大学で、1918年公立農業学校として開校、1987年に総合大学化し現在のソウル市立大学校となりました。8つの学部を設置しており、中でも都市科学学部が有名です。また、緑に溢れたキャンパスで、ドラマのロケ地にもなっています。

都市紹介 ソウルは韓国の総人口の約5分の1となる約1,000万人が住んでいる国際的な大都市です。ソウルの中央を漢江（ハンガン）という大河が横切り、川の北側に明洞（ミョンドン）や東大門（トンデムン）などの繁華街や史跡名所が集まる、韓国の政治と経済の中心地です。

授業について 日本人留学生も多いため、日本人向けの授業やイベントも数多くあります。またバディ制度があり、留学中はトソウルメイトと呼ばれるバディとの活動が可能です。さらに、グローバルラウンジカフェ等では、韓国語だけでなく、他の言語と触れ合うこともできます。

留 学 プログラム	プログラムの 種 類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック 英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・ 時 期	3月初旬～ 6月下旬	—	—	×	×	×
	必要スコア	IELTS 5.5	—	—			—
	授業登録費・サービス料等	—	—	—			
	授 業 料	大学負担	—	—			
	テキスト代	—	—	—			
	ホームステイ	—	—	—			
	宿泊費用 大学寮	1,120,000 KRW	—	—			
	民間寮・アパート	—	—	—			
	ホームステイ手配料	—	—	—			
	海外旅行保険等	約50,000円	—	—			
	アイラック加入費用	約10,000円	—	—			
	現地健康保険費	76,390 KRW/月	—	—			
	ビザ申請関連費用	—	—	—			
	健康診断費用	—	—	—			
	航空券（往復）	約80,000円	—	—			
	空港送迎費	—	—	—			
	合 計	約28万円	—	—			

1 KRW = 0.11円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフの
コメント

ソウルは地下鉄・バスともに本数や路線が多く、ソウル市立大学も地下鉄1号線チョンニャン二駅から徒歩圏内の好立地です。郊外に位置しているため自然豊かで静かな場所でも集中して勉強することができます。一方、東大門や明洞も近く、利便性の高い場所にあります。留学中はキャンパス内（または近郊）の寮に滞在します。

首都ダブリンで学びながら多様な文化に触れる

ダブリンシティ大学

Dublin City University

- 国・地域：アイルランド
- 所在地：Glanevin, Dublin9, Ireland
- WEBサイト：www.english.dcu.ie
- 大学規模：約12,000人

Webサイト



人気の分野 経済学、社会科学、人文学、地域学、教育学、健康科学、工学、物理学、情報科学、コミュニケーション学、薬学、生物科学、アイルランド音楽など

大学紹介 ダブリンの市街地にある大学で、中心街へのアクセスも良いです。アイルランドで唯一、日本語文化専攻を設けている大学で、語学学校のクラスも一般の学部と同じ施設内にあり、施設も学部生同様に使用できます。文化教育に力を入れており、語学だけでなく充実した文化体験を経験する機会もあります。

都市紹介 ダブリンはアイルランドの首都であり、都市圏人口は約100万人と欧州有数の国際都市です。都会的な雰囲気であり、多くの文豪を輩出した文化的都市となっています。少し郊外に出れば古代ケルトの遺跡や初期キリスト教の建造物などアイルランド特有の文化を感じられます。

授業について 語学学校では午後から文化体験やスポーツ体験などのアクティビティが毎日開催されており、語学+様々な体験（基本は無料）ができます。学部留学も留学生向けに豊富なプログラムを用意されています。

留 学 プログラム	プログラムの 種 類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック 英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
	受講期間・ 時 期	2～5月 約4ヵ月	×	1～5月 20週	9～12月 約4ヵ月	×	夏季・春季休暇 4週間
	必要スコア	IELTS 6.0	—	—	IELTS 6.0	—	TOEIC 300
	授業登録費・サービス料等	€110	—	€110	€110	—	€110
	授 業 料	大学負担	—	大学負担	大学負担	—	€300/週
	テキスト代	約€300	—	約€55	約€300	—	約€55
	ホームステイ	€294/週	—	€294/週	€294/週	—	€294/週
	宿泊費用 大学寮	—	—	—	—	—	—
	民間寮・アパート	—	—	—	—	—	—
	ホームステイ手配料	€110	—	€110	€110	—	€110
	海外旅行保険等	約50,000円	—	約50,000円	約50,000円	—	約12,000円
	アイラック加入費用	約10,000円	—	約10,000円	約10,000円	—	約2,500円
	現地健康保険費	€200	—	€200	€200	—	—
	ビザ申請関連費用	€300	—	€300	€300	—	—
	健康診断費用	—	—	—	—	—	—
	航空券（往復）	約290,000円	—	約290,000円	約290,000円	—	約290,000円
	空港送迎費	€150	—	€150	€150	—	€150
	合 計	約142万円(2食込)	—	約158万円(2食込)	約142万円(2食込)	—	約80万円(2食込)

1ユーロ＝183円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフの
コメント

首都の市街地にあるため、都会的な雰囲気の中で勉強できます。利便性も高く、様々な体験が可能です。大学には日本人スタッフもおり安心した留学生活を送ることができます。ヨーロッパの国際都市で文化体験しつつ勉強したい学生にお勧めです。

1845年設立のアイランドで最も古い大学の一つで伝統と文化を学ぶ

コークカレッジ大学 ランゲージセンター

University College Cork

- 国・地域： アイランド
- 所在地： Western Rd, Cork, Ireland
- WEBサイト： www.ucc.ie/en
- 大学規模： 約17,000人

Webサイト



人気の分野 人文学、ケルト文学、社会科学、経済学、法学、情報科学、生物科学、生活科学、工学、数学、健康科学など

大学紹介 キャンパスは中心街から西へ徒歩20分程度です。アイランドで最も古い大学の一つであり、静かで落ち着いた環境の中で勉強しつつ、アイランドの文化も学べる時間があります。歴史のある大学のため、講堂や教会など歴史・文化的価値のある建造物多く残っています。

都市紹介 コークはアイランド第2の都市であり、人口は約12万人。豊かなアイランド文化が育まれ守られている街であり、落ち着いた雰囲気です。市内は徒歩で回れるくらいであり、街並みも観光都市というよりも地方の小規模の街という感じです。

授業について 語学学校の中上級クラスは学部入学目的の学生が多く、ディスカッション&ディベートがメインであり、スピーキング・リスニングの力がつきます。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
留 学 プログラム	プログラムの種類						
	受講期間・時期	×	×	1～5月 20週	×	×	夏季・春季休暇 4週間
	必要スコア	—	—	—	—	—	TOEIC 300
授業登録費・サービス料等				—			
授業料				大学負担			約€2500
テキスト代				約€40			
ホームステイ				€290/週			
宿泊費用 大学寮	民間寮・アパート			—			—
	ホームステイ手配料			—			—
海外旅行保険等				約50,000円			約12,000円
アイラック加入費用				約10,000円			約2,500円
現地健康保険費				—			—
ビザ申請関連費用				€300			—
健康診断費用				—			—
航空券（往復）				約290,000円			約290,000円
空港送迎費				—			—
合計				約147万円(2食込)			約75万円(2食込)

1ユーロ = 183円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

アイランドの歴史を感じる大学であり、静かな雰囲気のなか、勉強に集中できる環境が整っています。アイランドを代表する名門大学の附属の語学学校であり、学部入学を目的として語学研修にきている学生も多く、良い刺激を受けることができます。

世界遺産の街並みでキャンパスライフを送る

コドラーニ ヤーノシュ大学

Kodolanyi Janos University of Applied Sciences

- 国・地域： ハンガリー
- 所在地： 1117 Budapest. Prielle Kornelia u. 47-49. Hungary
- WEBサイト： www.kodolanyi.hu
- 大学規模： 約4,000人

Webサイト



人気の分野 観光学、教育学

大学紹介 世界的な観光都市ブダペストと歴史・文化遺産の街セーケシュフェールヴァールに2つのキャンパスがあります。その土地柄、観光学に定評があり、世界36カ国に260大学以上の提携校をもつ国際色豊かな大学です。

都市紹介 ハンガリーの首都で産業・交通・文化活動の中心地です。中央・東ヨーロッパ最大の都市で、都市圏の人口は約330万人です。歴史遺産が街中に点在し、その美しさは「ドナウの真珠」と呼ばれるほどです。

授業について 観光分野において約20年もの研究実績があり、教員は様々な産業での就業経験を備えています。最新の指導法や問題解決学習を通じて、近年の急速に変化するグローバル市場に対応したツェーリズムとホスピタリティの知識とスキルを習得できるようになっています。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
留 学 プログラム	プログラムの種類						
	受講期間・時期	2～5月 約4ヵ月	×	×	9～12月 約4ヵ月	9～12月 約4ヵ月	×
	必要スコア	IELTS 5.5	—	—	IELTS 6.0	IELTS 5.5	—
授業登録費・サービス料等		—			—	—	
授業料		大学負担			大学負担	大学負担	
テキスト代		約40,000円			約40,000円	約40,000円	
ホームステイ							
宿泊費用 大学寮	民間寮・アパート	€490～/月			€490～/月	€490～/月	
	ホームステイ手配料	—			—	—	
海外旅行保険等		約50,000円			約50,000円	約50,000円	
アイラック加入費用		約10,000円			約10,000円	約10,000円	
現地健康保険費		—			—	—	
ビザ申請関連費用		—			—	—	
健康診断費用		—			—	—	
航空券（往復）		約220,000円			約220,000円	約220,000円	
空港送迎費		—			—	—	
合計		約68万円			約68万円	約68万円	

1ユーロ = 183円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

落ち着いた雰囲気の自然豊かなキャンパスです。比較的小規模の大学でありアットホームな雰囲気です。

40カ国以上から留学生が集まる国際大学であり、バディシステムが有名

トマスバタ大学

Tomas Bata University

- 国・地域：チェコ共和国
- 所在地：nam.T.G. Masaryka 5555. 760 01 Zlin, Czech Republic
- WEBサイト：www.utb.cz
- 大学規模：約12,600人

Webサイト



人気の分野 経済学、人文学、観光学、スポーツ学、情報科学、工学など

大学紹介 比較的新しい大学であるが、グローバル化に積極的な大学であり、急速に発展してきました。英語によるプログラムも豊富です。

都市紹介 首都ブラハから南東に300km程の距離にある地方都市です。人口は約7万人と小さな都市ですが、製靴会社によって急速に発展した都市であり、多くの近代的な建造物が有名です。政府統計によるとチェコで最も治安のよい地域にあります。

授業について 多くの授業でパワーポイントを利用しており、WEB上でも確認できるため、授業についていきやすい仕組みとなっています。教員と学生の距離が比較的近く、大変親切で協力的な教員が多いのも特徴です。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留學プログラム	プログラムの種類	学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		受講期間・時期	2～6月 約4.5ヵ月	×	×	2～6月 約4.5ヵ月	2～6月 約4.5ヵ月
	必要スコア	IELTS 6.0	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
	授業登録費・サービス料等	—	—	—	—	—	—
	授業料	大学負担	—	—	大学負担	大学負担	—
	テキスト代	約40,000円	—	—	約40,000円	約40,000円	—
	ホームステイ	—	—	—	—	—	—
	宿泊費用 大学寮 民間寮・アパート	3,000 CZK/月	—	—	3,000 CZK/月	3,000 CZK/月	—
	ホームステイ手配料	—	—	—	—	—	—
	海外旅行保険等	約50,000円	—	—	約50,000円	約50,000円	—
	アイラック加入費用	約10,000円	—	—	約10,000円	約10,000円	—
	現地健康保険費	—	—	—	—	—	—
	ビザ申請関連費用	約6,000円	—	—	約6,000円	約6,000円	—
	健康診断費用	—	—	—	—	—	—
	航空券（往復）	約200,000円	—	—	約200,000円	約200,000円	—
	空港送迎費	—	—	—	—	—	—
	合計	約41万円	—	—	約41万円	約41万円	—

1CZK（コルナ）= 7.5円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

国際化に積極的に力を入れていて、留学生にはバディシステムという、学生が留学生の現地の生活をサポートするシステムも整っています。落ち着いた雰囲気のカンパスでは、40カ国以上からの900人以上の留学生が学んでいます。

数々の賞を受賞する国際的な大学

コレギウム シビタス大学

Collegium Civitas University

- 国・地域：ポーランド共和国
- 所在地：plac Defilad 1, Warszawa, Poland
- WEBサイト：www.civitas.edu.pl/collegium/en
- 大学規模：約2,000人

Webサイト



人気の分野 社会学、政治学、国際関係学

大学紹介 国際都市ワルシャワの中心に位置し、ヨーロッパの中でも国際的地位の高い大学です。社会学、政治学、国際関係学に世界的な定評があります。

都市紹介 歴史地区が世界遺産に認定されたポーランド最大の都市であり、首都です。ポーランド有数の高等教育機関が集中し、歌劇場やワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団など文化的にも有名な都市です。

授業について 有名かつ学識高い教員が多く在籍し、クラスは少人数制です。講義ではポーランドの学生と留学生とが活発に意見を交わす等オープンな雰囲気となっています。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留學プログラム	プログラムの種類	学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		受講期間・時期	2～6月 約4ヵ月	—	—	2～6月 約4ヵ月	2～6月 約4ヵ月
	必要スコア	IELTS 6.0	—	—	IELTS 6.0	IELTS 6.0	—
	授業登録費・サービス料等	740 zł	—	—	740 zł	740 zł	—
	授業料	大学負担	—	—	大学負担	大学負担	—
	テキスト代	約40,000円	—	—	約40,000円	約40,000円	—
	ホームステイ	—	—	—	—	—	—
	宿泊費用 大学寮 民間寮・アパート	800 zł/月	—	—	800 zł/月	800 zł/月	—
	ホームステイ手配料	—	—	—	—	—	—
	海外旅行保険等	約50,000円	—	—	約50,000円	約50,000円	—
	アイラック加入費用	約10,000円	—	—	約10,000円	約10,000円	—
	現地健康保険費	—	—	—	—	—	—
	ビザ申請関連費用	—	—	—	—	—	—
	健康診断費用	—	—	—	—	—	—
	航空券（往復）	約200,000円	—	—	約200,000円	約200,000円	—
	空港送迎費	—	—	—	—	—	—
	合計	約42万円	—	—	約42万円	約42万円	—

1zł（ズロチ）= 43円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

東ヨーロッパの国際都市ワルシャワで、世界各国の学生と共に学ぶことができます。数々の賞を受賞しているハイレベルな授業を提供しています。

ダウンタウンに近い都市型州立研究大学

インディアナ大学インディアナポリス校

Indiana University Indianapolis

- 国・地域：アメリカ
- 所在地：420 University Blvd. Indianapolis, IN 46202
- WEBサイト：indianapolis.iu.edu
- 大学規模：約29,000人

Webサイト



人気の分野 教養教育、健康科学、工学、ビジネス、観光学など

大学紹介 1969年、インディアナ大学とパデュー大学がそれぞれ別個においていたインディアナポリス校を合併してできた都市型州立研究大学です。キャンパスはダウンタウンの西隣、ホワイト川の河畔に広がっています。キャンパスは大きく、充実した施設が整備されています。

都市紹介 インディアナポリスは、インディアナ州の州都であり、アメリカで12番目に大きな都市です。大都市ながらインディアナポリスは住みやすさで知られており、物価も安く治安も良いです。素晴らしいスポーツ施設が数多くあり、アメリカのアマチュアスポーツの中心地としても知られています。

授業について 語学研修コースは、6名から18名のクラス編成となっています。授業中は、アットホームな雰囲気の中で、教員と学生の会話のやりとりが頻繁に行われており、スピーキング・リスニング力が鍛えられます。

留 学 プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		×	1～4月 約4ヵ月		×	×	×
		—	—		—	—	—
授業登録費・サービス料等			US\$ 200				
授業料			大学負担				
テキスト代			US\$ 200				
ホームステイ			US\$ 745/月				
宿泊費用 大学寮			US\$ 1,000/月～				
民間寮・アパート			—				
ホームステイ手配料			US\$ 200				
海外旅行保険等			約50,000円				
アイラック加入費用			約10,000円				
現地健康保険費			US\$ 600				
ビザ申請関連費用			US\$ 535				
健康診断費用			—				
航空券（往復）			約350,000円				
空港送迎費			—				
合計			約125万円（ホームステイ2食込の場合）				

1USD = 157円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

語学研修コースの雰囲気は、大変フレンドリーでアットホームです。教員や職員が留学生一人ひとりを温かく見守ってくれていて、安心して自分らしく一歩を踏み出せる環境になっています。

ニューヨーク州を代表する州立総合大学

ニューヨーク州立大学オールバニ校

University at Albany State University of New York

- 国・地域：アメリカ
- 所在地：400 Washington Avenue Albany, NY 12222
- WEBサイト：www.albany.edu
- 大学規模：約17,000人

Webサイト



人気の分野 生物学、ビジネス、コンピュータサイエンス、法学、経済学、ジャーナリズム、政治学、心理学、歴史学など

大学紹介 ニューヨーク州立大学システムの4つの総合大学のうちの一つです。優秀な学生が集まり教育水準も高く、学部課程卒業生の3分の2以上が大学院課程に進学します。

都市紹介 オールバニは、ニューヨーク州の州都です。オールバニ内外には20もの大学があり、“a great college town”として充実した学生生活を送れる環境が整っています。ニューヨーク市やボストンへは車で約3時間です。

授業について ビジネス英語、科学&工学分野向け英語、発音、英会話、文法、慣用句、スラング、アメリカ映画など数多くの選択コースが提供され、受講者のレベルに応じ、これらの科目を履修することができます。

留 学 プログラム	プログラムの種類 受講期間・時期 必要スコア	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
		×	1～5月 約4ヵ月	1～5月 約4ヵ月	×	×	×
		—	IELTS 5.5	—	—	—	—
授業登録費・サービス料等			US\$ 1,400	US\$ 1,300			
授業料			大学負担	大学負担			
テキスト代			US\$ 300	US\$ 200			
ホームステイ			US\$ 1,180/月	US\$ 1,180/月			
宿泊費用 大学寮			US\$ 1,725/月	US\$ 1,725/月			
民間寮・アパート			—	—			
ホームステイ手配料			US\$ 260	US\$ 260			
海外旅行保険等			約50,000円	約50,000円			
アイラック加入費用			約10,000円	約10,000円			
現地健康保険費			US\$ 856	US\$ 856			
ビザ申請関連費用			US\$ 535	US\$ 535			
健康診断費用			—	—			
航空券（往復）			約350,000円	約350,000円			
空港送迎費			—	—			
合計			約175万円 ホームステイ(2食込)の場合	約175万円 ホームステイ(2食込)の場合			

1USD = 157円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

毎週アクティビティが実施されます。ニューヨークやボストン、ナイアガラの滝など郊外での学習、リーディング・シアターや会話クラブなどの語学クラブ活動など、授業時間外にも英語を使い、アメリカの文化に対する理解を深めることができる大学です。

多様な文化と豊かな自然、そして質の高い教育が魅力

ナイアガラカレッジ

Niagara College Canada

- 国・地域：カナダ
- 所在地：300 Woodlawn Road, Welland, Ontario, Canada L3C7L3
- WEBサイト：www.niagaracollege.ca
- 大学規模：約9,000人

Webサイト



人気の分野 観光学、ホスピタリティ、国際経営学、幼児教育学

大学紹介

毎年世界70カ国以上から約2千人の留学生が集まり、クラスや校内は多種多様な文化が混じり合ったグローバルな雰囲気広がっています。また、放課後や週末に有名な観光地への小旅行やキャンプ、スポーツ観戦等のイベントが多く開催されています。日本人カウンセラーを始め、留学生の生活をサポートするアドバイザーがあり、いつでも悩みや相談ができる環境が整っています。

都市紹介

ウェランドは、オンタリオ州のナイアガラ地域に位置する人口約5万人の都市です。ナイアガラ地域は国際的に評価の高いワインの生産や世界的な観光名所「ナイアガラの滝」が有名です。カナダ最大の都市トロントへは車で約1時間半、アメリカNY州のバッファローへは約30分とアクセスが良いです。

授業について

ESLは、カナダ人やカナダの文化と相互作用するかたちで英語を習得するプログラムとなっています。アカデミック英語については、約25カ国から300人程度の学生が各学期受講しています。カレッジには100以上のプログラムがあり、選択した専門分野を基礎から学ぶことができます。

留 学 プログラム	プログラムの 種 類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック 英語	語学研修	派遣留学	交換留学	
受講期間・ 時 期		1～4月 約4ヵ月	1～4月 約4ヵ月		1～4月 約4ヵ月	1～4月 約4ヵ月	
必要スコア		IELTS 6.0	—		IELTS 6.0	—	
授業登録費・サービス料等		\$ 660	\$ 660		\$ 660	\$ 660	
授業料		大学負担	大学負担		大学負担	大学負担	
テキスト代		\$ 400	\$ 200		\$ 400	\$ 400	
ホームステイ		\$ 1,000/月	\$ 1,000/月		\$ 1,000/月	\$ 1,000/月	
宿泊費用 大学寮		\$ 4,250/期	\$ 4,250/期		\$ 4,250/期	\$ 4,250/期	
民間寮・アパート		—	—		—	—	
ホームステイ手配料		—	—		—	—	
海外旅行保険等		約50,000円	約50,000円		約50,000円	約50,000円	
アイラック加入費用		約10,000円	約10,000円		約10,000円	約10,000円	
現地健康保険費		\$ 350	\$ 350		\$ 350	\$ 350	
ビザ申請関連費用		\$ 7	\$ 7		\$ 7	\$ 7	
健康診断費用		—	—		—	—	
航空券（往復）		約340,000円	約340,000円		約340,000円	約340,000円	
空港送迎費		\$ 250	\$ 250		\$ 250	\$ 250	
合 計		約110万円(2食込)	約105万円(2食込)		約110万円(2食込)	約110万円(2食込)	

1CAD = 117円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフの コメント

オンタリオ州生徒満足度調査カレッジランキングで何度も第一位を獲得している学校です。提供しているプログラムの質は高く、学校設備は充実、留学生のサポート体制が十分に整っています。キャンパス周辺は安全で住みやすく、週末の旅行先やアクティビティも豊富にあります。

3万人を超える学生が在籍するカナダの名門大学

カルガリー大学

University of Calgary

- 国・地域：カナダ
- 所在地：2500 University Dr NW, Calgary, AB, CANADA
- WEBサイト：www.ucalgary.ca
- 大学規模：約30,000人

Webサイト



人気の分野 教育学、人文学、法学、経営学、社会学、芸術学、理工学、医学、看護学、獣医学など

大学紹介

3万人を超える学生を受け入れるカナダ有数の大規模総合大学です。世界最高品質のアイススケートリンクなど各種施設も充実しています。キャンパス間の建物が地下で繋がっており、冬季はなるべく外に出ないで移動することができます。

都市紹介

カルガリーは人口100万人を超えるカナダ第三の都市です。大都市でありながら、ロッキー山脈などの大自然が近く、シティライフとカナダの大自然の両方を体験できる都市です。物価も比較的安く、過去にカナダで最も住みやすい都市にも選ばれています。

授業について

学生の語学レベルを十分に確認しており、質の高い教育を自分に適したレベルで学習できます。内容も充実しており、カナダ文化を体験し、学べる授業もあります。

留 学 プログラム	プログラムの 種 類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック 英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
受講期間・ 時 期		×	1～4月 15週間		×	×	2～3月 5週間
必要スコア		—	—		—	—	TOEIC 300
授業登録費・サービス料等			\$ 250				\$ 250
授業料			大学負担				\$ 2,100
テキスト代			\$ 200				
ホームステイ			\$ 300/週				\$ 300/週
宿泊費用 大学寮			—				
民間寮・アパート			—				
ホームステイ手配料			\$ 375				\$ 375
海外旅行保険等			約50,000円				約12,000円
アイラック加入費用			約10,000円				約2,500円
現地健康保険費			—				
ビザ申請関連費用			\$ 7				\$ 7
健康診断費用			—				
航空券（往復）			約330,000円				約330,000円
空港送迎費			—				
合 計			約105万円(2食込)				約80万円(2食込)

1CAD = 117円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフの コメント

日本では想像できない大自然に囲まれた環境で過ごせます。自然に恵まれる一方で市街地中心部は活気にあふれており、カナダの文化や芸術を体験できます。冬季は-30℃以下になることもあります。乾燥しているため、想像するよりも寒くない環境です。

美しい自然に囲まれた地方都市で学ぶ

トンプソンリバーズ大学

Thompson Rivers University

- 国・地域：カナダ
- 所在地：805 TRU Way, Kamloops, BC, CANADA
- WEBサイト：www.tru.ca
- 大学規模：約15,000人

Webサイト



人気の分野 観光学、科学、環境科学、保健科学、経済学、法学、人文学など

大学紹介 自然に囲まれたキャンパスに世界各国からの留学生が集まります。地域・国別に留学生担当者がおり、手厚い留学生対応が特徴の大学です。留学生が学べる学部科目も幅広く提供しています。

都市紹介 カムループスは人口約10万人の地方都市であり、2つの川が街の北部で交わる美しい自然に囲まれた街です。冬季は川が氷と雪で覆われ、白銀の美しい景色が広がります。冬でも晴天の日が多く、過ごしやすく落ち着いた環境です。

授業について IELTS5.5以上の英語力があれば、語学学習に加え、豊富な学部科目から授業を選択でき、現地大学生と共に学ぶことができます。冬季は日本人学生が少なく、集中して学ぶことが可能です。

留 学 プログラム	プログラムの種類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
受講期間・時期	1～4月 約4ヵ月	1～4月 約4ヵ月	×	1～4月 約4ヵ月	×	×	
必要スコア	IELTS 6.5	IELTS 5.5	—	IELTS 6.5	—	—	
授業登録費・サービス料等	\$ 700	\$ 700		\$ 700			
授業料	大学負担	大学負担		大学負担			
テキスト代	\$ 400	\$ 300		\$ 400			
ホームステイ	\$ 1,200/月	\$ 1,200/月		\$ 1,200/月			
宿泊費用 大学寮	—	—		—			
民間寮・アパート	—	—		—			
ホームステイ手配料	\$ 150	\$ 150		\$ 150			
海外旅行保険等	約50,000円	約50,000円		約50,000円			
アイラック加入費用	約10,000円	約10,000円		約10,000円			
現地健康保険費	\$ 540	\$ 540		\$ 540			
ビザ申請関連費用	\$ 7	\$ 7		\$ 7			
健康診断費用	—	—		—			
航空券（往復）	約330,000円	約330,000円		約330,000円			
空港送迎費	—	—		—			
合計	約115万円(2食込)	約115万円(2食込)		約115万円(2食込)			

1CAD = 117円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

カナダらしい美しい自然に囲まれた環境で落ち着いて学べます。キャンパスは街を見下ろす丘の上にあり、素晴らしい景色が広がります。現地の担当者からのサポートも充実しており、生活面でも安心でき、スキーやアイススケートなどのアクティビティも人気の大学です。

美しいキャンパスが世界的に有名な名門大学

西オーストラリア大学

University of Western Australia

- 国・地域：オーストラリア
- 所在地：35 Stirling Hwy, Crawley WA 6009, Australia
- WEBサイト：www.uwa.edu.au
- 大学規模：約24,000人

Webサイト



人気の分野 経済学、科学、エンジニアリング学、法学、人文学など

大学紹介 西オーストラリア大学（UWA）の広大なキャンパスは、ライムストーン造りの校舎と素晴らしい庭園で、オーストラリアでもっとも美しい場所の1つとして知られています。UWA は、オーストラリア8大学の1校として、オーストラリアで最も優れた大学の1つとして認められており、教育と研究の優秀さについては世界的にも評価されています。

都市紹介 オーストラリア最大の州、西オーストラリア州の州都で、スワンリバーが町の中心を流れる美しい街です。インド洋に面し、自然豊かなパースは、図書館、市内無料バス、博物館などの公共施設も充実しており、過去に「世界で最も住みやすい都市」にも選ばれました。

授業について オーストラリアの名門大学なので、世界各国からの様々な国籍の学生とともに学ぶことができます。語学学校はディスカッション・プレゼンテーション・レポートの書き方等、名門大学付属らしくしっかりとしたカリキュラムが組まれています。

留 学 プログラム	プログラムの種類	人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
受講期間・時期	2～6月 4ヵ月半	1～5月 20週間	1～5月 20週間	2～6月 8～11月 4ヵ月半	×		
必要スコア	IELTS 6.5	IELTS 5.5	—	IELTS 6.5	—	TOEIC 300	
授業登録費・サービス料等	\$ 300	\$ 300	\$ 300	\$ 300		\$ 300	
授業料	大学負担	大学負担	大学負担	大学負担		\$ 2,050	
テキスト代	約\$500	\$150	\$150	約\$500		\$150	
ホームステイ	\$380/週	\$380/週	\$380/週	\$380/週		\$380/週	
宿泊費用 大学寮							
民間寮・アパート							
寮手配料	\$ 350	\$ 350	\$ 350	\$ 350		\$ 350	
ホームステイ手配料	\$ 350	\$ 350	\$ 350	\$ 350		\$ 350	
海外旅行保険等	約50,000円	約50,000円	約50,000円	約50,000円			
アイラック加入費用	約10,000円	約10,000円	約10,000円	約10,000円		約2,500円	
現地健康保険費	\$ 450	\$ 450	\$ 450	\$ 450			
ビザ申請関連費用	\$ 2,000	\$ 2,000	\$ 2,000	\$ 2,000			
健康診断費用	—	—	—	—			
航空券（往復）	約260,000円	約260,000円	約260,000円	約260,000円		約260,000円	
空港送迎費	\$ 350	\$ 350	\$ 350	\$ 350		\$ 350	
合計	約140万円(2食込)	約145万円(2食込)	約145万円(2食込)	約140万円(2食込)		約80万円(2食込)	

1AUD = 112円にて換算（2026年3月時点）
※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

自然に囲まれた広大な敷地のキャンパスでは、世界各国からの学生がレベルの高い専門分野の授業を履修しています。落ち着いた環境で勉強に専念したい学生にはおすすめの大学です。

空港と海に近い郊外の落ち着いたキャンパスで学ぶ

サザンクロス大学

Southern Cross University

- 国・地域：オーストラリア
- 所在地：Southern Cross Drive, Bilina QLD 4225, Australia
- WEBサイト：www.scu.edu.au
- 大学規模：17,000人

Webサイト



人気の分野	生命科学、心理学、教育学、社会科学、物理化学、ビジネス経済学など
大学紹介	サザンクロス大学は1994年に設立され、クイーンズランド州のゴールドコースト、ニューサウスウェールズ州のリズモアとコフスハーバーに3つのキャンパスを構える公立大学です。ゴールドコーストキャンパスはビーチが徒歩圏内にあり、勉強面だけでなく、オーストラリアならではの生活面も充実をさせることができます。
都市紹介	ゴールドコーストは一年のうち約300日は晴天という暖かい気候に恵まれた人気のエリアであり、世界的に有名な観光都市です。平均気温は20度から30度で湿度も低いいため、年間を通してとても過ごしやすい気候です。
授業について	General English コースは4つのレベルに分かれており、English for Academic Purposesコースは3つのレベルに分かれています。質の高い教育を自分に合ったレベルで学ぶことができます。

		人文学部（1年次）			経済・人間科学部		全学部
留 学 プログラム		学部留学	アカデミック英語	語学研修	派遣留学	交換留学	語学研修
プログラムの種類							
受講期間・時期	3月初旬～6月下旬	1月下旬～6月中旬	1月下旬～6月中旬	×	×	×	
必要スコア	IELTS 6.0	IELTS 5.0	—	—	—	—	
授業登録費・サービス料等	\$ 326	\$ 260	\$ 260				
授業料	大学負担	大学負担	大学負担				
テキスト代	—	—	—				
ホームステイ	\$390/週	\$390/週	\$390/週				
宿泊費用 大学寮	—	—	—				
民間寮・アパート	—	—	—				
ホームステイ手配料	\$ 350	\$ 350	\$ 350				
海外旅行保険等	45,000円	45,000円	45,000円				
アイラック加入費用	12,000円	12,000円	12,000円				
現地健康保険費	\$ 450	\$ 450	\$ 450				
ビザ申請関連費用	\$ 2,000	\$ 2,000	\$ 2,000				
健康診断費用	—	—	—				
航空券（往復）	約270,000円	約270,000円	約270,000円				
空港送迎費	\$ 160	\$ 160	\$ 160				
合計	約140万円	約160万円	約160万円				

1AUD = 112円にて換算（2026年3月時点）

※上記金額には滞在中の食費・交通費・交際費等は含んでおりません。

スタッフのコメント

ゴールドコースト空港から徒歩7分程度にキャンパスのある大学です。郊外にあるため、アットホームで落ち着いた環境で学ぶことができます。地元の人たちが利用するビーチへも徒歩10分以内の距離にあり、キャンパスからは海が一望できます。

01 留学後の単位認定

派遣留学、交換留学、または人文学部の留学で学部授業を受講した学生の皆さんは、帰国前に協定校担当者に確認をして下記書類の手配してください。帰国後、速やかに下記書類をそろえて、国際交流課に提出してください。大学で審査後、認められる科目について単位認定されます。

▶ 単位認定に必要な書類

- 協定校から取り寄せる書類
 1. 受講した科目のシラバス
 2. 受講した科目の授業時間・単位が記された書類
 3. 受講した科目の成績証明書
- 本学指定様式の書類
 4. 単位認定申請書

02 報告会とレポート提出

帰国後（通常1～2ヵ月以内）に留学や研修の成果を発表する報告会が行われます。各学生はプログラムによって指定される言語（英語もしくは日本語）での報告を行います。また、報告会での発表のほかに、各研修で指定されたレポートの提出も義務付けられています。**報告会での報告とレポートの提出が、助成金受け取りの必須条件となります。**人文学部の学生の帰国後の報告に関しては別途実施予定です。

03 海外研修助成金の受取

▶ 語学研修の場合

- 事前評価による助成金の受取手順
 1. 海外研修参加申請書と合わせて海外研修助成金申請書を提出する。
 2. 本学での審査後、通知を受け取る。
 3. 助成金の振込口座届を提出する。
 4. 指定の銀行口座に助成金が振込まれる。
- 事後評価による助成金の受取手順
 1. 帰国後、報告会での報告とレポートを提出する。
 2. 帰国後に受験したTOEICの点数を提出する。
 3. 本学での審査後、通知を受け取る。
 4. 助成金の振込口座届を提出する。
 5. 指定の銀行口座に助成金が振込まれる。

▶ その他の海外研修の場合

- 助成金の受取手順
 1. 帰国後に報告会での報告とレポートを提出する。
 2. 助成金の振込口座届を提出する。
 3. 指定の銀行口座に助成金が振込まれる。

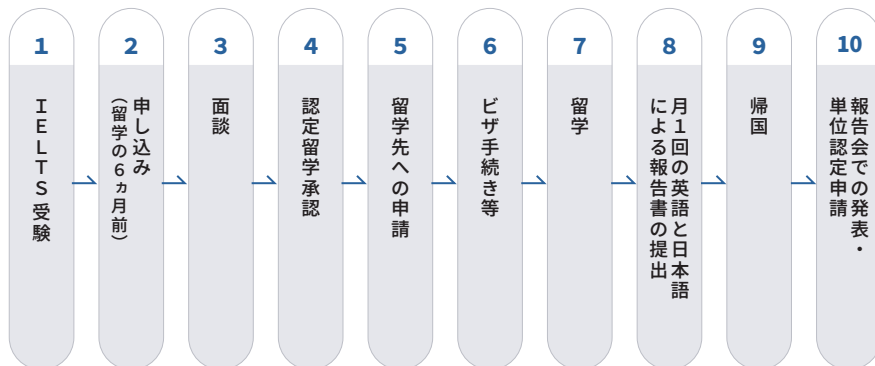
本学が提供するプログラムの中に希望する留学先がない場合や、本学を卒業後に大学院留学をする場合、自分で留学先を探して留学することになります。私費留学は、自分で希望大学から入学許可を得て、私費で留学先の学費と生活費を準備する留学形態となります。時間に余裕をもって準備しないと出願や渡航準備に間に合わなくなりますので、十分に注意してください。

01 認定留学

本学協定校以外の大学への留学で、学長が教育上有益であると認定した海外の大学等への留学制度です。留学期間も本学の在籍期間に含まれるので、休学する必要がありません。ただし、留学中も本学の授業料の納入が必要です。

- 応募資格 : 大学1・2・3年次、GPA2.3以上
- 期間 : 約4～8ヵ月
- 募集時期 : 随時募集。ただし原則留学開始の6ヵ月前まで。
- 内容 : 留学先大学等で専門科目の授業を受講します。留学期間も在籍期間に含まれます。
- 学費について : 留学先大学の授業料および本学の授業料の納入の必要あり。

● 申し込みから帰国までの流れ



02 休学して行う留学

留学期間中は本学に在籍料のみを納め、本学を「休学」の状態海外教育機関に就学する方法です。

▶ 留学までの流れ

1. 希望する国、海外教育機関について情報を収集する。
2. IELTS、TOEFL等の語学検定試験を受験し、希望先の入学基準をクリアする。
3. ゼミ担当教員と面談した後、学生支援課に「休学届」を提出したうえで、「留学届」を国際交流センターに提出する。※
4. 希望の海外教育機関に申請を行う。
5. 入学許可証を受領後、ビザ申請等の渡航手続きを行う。
6. 渡航
7. 帰国後、「復学届」を学生支援課に提出する。
8. 単位認定を行う場合は、帰国後、速やかに単位認定申請書と必要書類をそろえて国際交流課に提出する(必要書類は第7章を参照)。

※ 書類申請や渡航準備などを考慮し、少なくとも留学開始の6ヵ月前にはゼミ担当教員との面談、国際交流課への相談をするようにしてください。

03 大学院留学

▶ 本学大学院に所属して行う留学

「金沢星稜大学大学院留学規程」に定めるところによります。詳細は国際交流課に相談してください。

▶ 卒業後に大学院留学をする場合

原則本学による支援の対象とはならず、自分で留学先を探し、自分の責任において留学することになります。ただし、一部の協定校では大学院留学を含めた協定を締結している場合もあります。希望する場合は遅くとも、卒業1年前には国際交流課に相談してください。